

令和4年度

秋田市の社会教育

秋田市教育委員会

は し が き

本冊子は、秋田市の「社会教育」について、令和4年度の事業計画および令和3年度に実施した事業概要をまとめたものです。

本市の社会教育施策をご理解いただくとともに、社会教育推進資料としてご活用いただければ幸いです。

令和4年6月

秋田市教育委員会

目 次

◇はしがき

令和4年度 社会教育の概要

○ 本市教育の目指す姿	1
○ 社会教育の目標	1
○ 施策の方向性と展開	2
○ 事業計画	5
1 生涯学習室	5
2 中央市民サービスセンター	9
3 東部市民サービスセンター	10
4 西部市民サービスセンター	11
5 南部市民サービスセンター	13
6 北部市民サービスセンター（下新城交流センター含む）.....	14
7 河辺市民サービスセンター	16
8 雄和市民サービスセンター	17
9 太平山自然学習センター	18
10 自然科学学習館	20
11 中央図書館明德館	22
12 中央図書館明德館河辺分館	25
13 土崎図書館	26
14 新屋図書館	28
15 雄和図書館	31

令和3年度 事業実施概要

1 生涯学習室	33
2 中央市民サービスセンター	40
3 東部市民サービスセンター	43
4 西部市民サービスセンター	46
5 南部市民サービスセンター	48
6 北部市民サービスセンター（下新城交流センター含む）.....	50
7 河辺市民サービスセンター	54
8 雄和市民サービスセンター	56
9 太平山自然学習センター	58
10 自然科学学習館	60
11 中央図書館明德館	63
12 中央図書館明德館河辺分館	69
13 土崎図書館	71
14 新屋図書館	74
15 雄和図書館	78

社会教育施設の概要

— 令和 4 年度 —

社会教育の概要

○本市教育の目指す姿

あきたの未来を ともにつくり ともに生きる 「自立と共生」の人づくり

本市では、予測できない未来を生きる市民それぞれが、困難な状況にも主体的に向き合い、よりよい社会を描きながら課題を解決していく「自立」の力と、他者の個性や価値観を尊重しつつ、協働して社会を創造する「共生」の力を身に付けることが大切であるとの考えに立ち、平成20年3月に第1次秋田市教育ビジョンを策定して以来、「自立と共生の力をはぐくむ教育」の実現を目指し、各種施策の推進に努めてきました。

郷土への誇りと愛着を持ち、多様化・複雑化する社会を力強く歩む子どもをはぐくむための学校教育と、生涯を通じて学びを続け、豊かな人生を送るための社会教育の充実に向けて、「自立と共生」を本市教育における普遍的な理念として継承しています。その理念の実現に向け、一人ひとりが志と意欲を持つ「自立」した人間として、主体的に新たな価値を創造し、未来を切り拓く力と、自らの個性や能力を最大限に発揮しながら、他者と「共生」し、互いに支え合い、高め合う力をはぐくみます。そして、ICT教育や多様性を尊重した教育の推進、新しい生活様式への対応など、社会の変化に柔軟かつ的確に対応しながら、本市教育の更なる発展を目指します。

○社会教育の目標

生涯を通じて学び、個性と能力を高める教育の充実

「自立と共生」の力は、生涯にわたって、多様な場で様々な学習経験を積み重ねていく中で身に付くものです。

また、人口減少・少子高齢化が進行し、個人の自立に向けた学習ニーズが高度化・多様化している中、持続可能な社会を実現するため、学校と家庭、地域が連携し、人づくり・つながりづくり・地域づくりに取り組むことが、今後ますます重要になってきます。

本市では、市民一人ひとりが、いつでもライフステージに応じた学習の機会が得られ、学習成果を生かしながら、自らの個性と能力を高めることができる教育の充実に努めます。

○施策の方向性と展開

1 学習支援体制の充実

市民の生涯にわたる学習活動を支援するため、市民協働による「学び」の推進体制の充実に努めます。また、市民の学習意欲を高める各種学習情報の提供に努めます。

(1) 多様な団体等との連携・協働の推進

- 高等教育機関や関係機関等が持つ高い専門性や幅広い分野でのノウハウを生かし、社会教育・生涯学習事業を推進します。
- 地域の団体やサークルなどの学習活動を支援し、様々な分野での学習活動の活性化を推進します。
- 生涯学習奨励員による学習相談などの活動の充実に図り、市民の「学び」に対する意識の醸成や事業への参加を促します。

(2) 各種学習情報の発信の充実

- 各種学習に関する情報が、十分に届くよう様々な媒体を活用して周知に努め、学習活動の促進を図ります。

2 学習機会の充実

市民一人ひとりが充実した学習活動ができるよう地域資源や施設の特性を生かし、個々の学習ニーズと社会の要請に応じた魅力ある学習機会の提供に努めます。

(1) ライフステージに応じた学習機会の充実

- 乳幼児期から高齢期にわたる「学び」の機会の更なる充実に図るとともに、現代的課題や地域課題に取り組むなど社会の変化に対応した「学び」の機会を提供します。
- 若年層が学びやすい体制づくりと事業内容の充実に努め、様々な知識の習得や学習への参加を支援します。
- 太平山自然学習センターや自然科学学習館においては、様々な体験学習を実施し、青少年の健全育成や市民の生涯学習の推進に努めます。

(2) 新しい学習環境の充実

- デジタル化の推進や新型コロナウイルス感染症等に対応するため、ICTを活用した市民が利用しやすい学習環境の整備・充実に努めます。

3 学習成果の活用支援

学習者の学習意欲を高めるため、サークル活動等を発表する機会を提供するとともに、学習成果を社会参加や社会貢献活動として生かせる環境の充実に努めます。

(1) 学習成果の適切な評価と活用の推進

- 市民が自ら学習した成果を実感し、学習意欲の更なる向上を目指して学習に取り組める環境づくりに努めます。

(2) 地域への学習成果の還元への推進

- 学習意欲の向上につながるよう学びの成果を発表できる機会の充実に努めるとともに、学習者が主体的に成果を生かすことができる環境づくりに努めます。

4 地域コミュニティづくりの推進

学校・家庭・地域の連携を進めるとともに、地域で行っている各種学習活動を支援することにより、家庭や地域の教育力の向上に努めます。

(1) 学びを通じたネットワークづくりの推進

- 地域に根ざした活動の支援や地域と学校が連携した事業等の実施により、家族・地域の絆づくりに努め、地域コミュニティづくりを推進します。

5 読書活動の推進

図書館においては、従来のサービスはもとより、図書館システムやWEB上の情報検索環境の更新や電子書籍の導入など、ICTを活用しながら、市民がより利用しやすい図書館の実現に取り組みます。

(1) 図書館サービスの向上

- 幅広い分野で多様な形態の図書館資料を収集していくとともに、市民一人ひとりのニーズや地域の課題に対応した各種事業を創出するほか、市民が必要とする各種情報を利活用しやすい環境づくりに努めます。

○事業計画

1 生涯学習室

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
家庭教育	家庭教育相談 「ぐりーん・えこー」	通年	乳幼児期の心身の発達や在学少年・少女の家庭教育上の相談について、電話と面接により適切なアドバイスを行います。
	家庭教育講座	8月・3月 (2回)	親子の交流を通した子ども理解を深める講座やしつけ等の家庭教育に関する親の意識づくりを推進する講座を開催します。
青少年 教育	青少年教室		
	ビジネスマナー講座	5月 (1回)	社会人・職業人として身に付けたいマナーを実践的に学び、日常生活やビジネスシーンに役立てます。
	※手話入門	6月 (1回)	聴覚の障がいや手話の意義などについて考えながら手話の基礎を学ぶことで、ボランティア活動への関心を深めます。
	フローピラティス	6月 (2回)	「動くめい想」とも言われているエクササイズ「フローピラティス」を通し、全身の筋力バランス、柔軟性の向上を図ります。
	ルーシーダットン	6月 (2回)	タイ式ヨガを行い、固まった体をほぐして心と身体のリフレッシュを図るとともに、健康的な体づくりに役立てます。
	旬の和食	6月 (1回)	旬の野菜などの食材を用いたヘルシーな料理を学び、食生活の向上に役立てます。
	手作り花器と小さな生け花	7月 (1回)	手作り花器を使って小さな生け花を楽しみ、心豊かな生活空間づくりに役立てます。
	パーソナルカラー体験	7月 (1回)	パーソナルカラーを通して色の効果について学ぶとともに、自分に似合う色のグループを体験し、仕事や日常生活に役立てます。
	夏料理	7月 (1回)	身近な食材を使ってできる、薬膳の考え方を生かした食事作りを学び、食生活の向上と健康的な体づくりに役立てます。
	※防災セミナー	8月 (1回)	日常生活における事故防止や手当の基本、災害時の心得などについて学び、安全な暮らしに役立てます。
	I C Tの活用	8月 (1回)	日常生活の中で、I C T (情報通信技術) を活用しコミュニケーションを図る方法を学び、情報や知識を共有しながら、豊かな生活に役立てます。
※金属工芸作品作り	9月 (1回)	金属工芸の手法を用いて、金属を「たたいて・のばして・曲げて」オリジナルの金属工芸品を作ります。	

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年教育	ボールペン字講座	9月 (2回)	ボールペンを使って漢字やひらがなをバランスよく美しく書くための方法を学び、心豊かな生活に役立てます。
	※体幹トレーニング	9月 (2回)	日常生活の中で実践できる体幹トレーニングを学び、健康的な生活習慣や体づくりに役立てます。
	※知って得するお金の基礎知識	10月 (1回)	ライフプランに応じた資産の形成や運用の仕方などについて学び、お金についての関心を深めます。
	手づくりパン	10月 (1回)	家庭で手軽にできるパンの作り方を学び、食生活の向上に役立てます。
	コーヒーセミナー	10月・3月 (2回)	コーヒーの歴史や特色等について学ぶとともに、いれ方などを体験し、豊かな生活に役立てます。
	※点字体験教室	10月 (1回)	点字体験を通して、視覚に障がいのある方の困っていることやそれを解決する方法等について学び、共生社会の実現に役立てます。
	※国際理解	11月 (1回)	外国の自然や文化、言語などにふれ、異文化理解を深めながら、国際交流への関心を高めます。
	エアロビクス&ストレッチヨガ	11月 (2回)	軽快な音楽やディスコサウンドに合わせて有酸素運動を行い心身のリフレッシュを図るとともに、健康的な体づくりに役立てます。
	※初心者そば打ち教室	11月 (1回)	そばの打ち方を体験したり試食したりすることを通して、食への関心を広げます。
	ドローン体験	11月 (1回)	ドローンに関する法規や、現在や将来の活用例、飛行の仕組みや操作方法などを学び、実際にドローンを飛ばす体験をし、科学技術の進歩に対する興味・関心を深めます。
	ハーブティーセミナー	12月 (1回)	ハーブティーに関する話を聞いたり試飲したりしながら、心身ともにリラックスします。
	スイーツ作り	1月 (1回)	バレンタインにふさわしいスイーツを作り、季節のイベントを楽しみます。
	料理の基本	2月 (1回)	一人暮らしを始める人や、改めて基本を学びたい人などに役立つような基本的な調理を学び、日常の調理に役立てます。
	※格闘技エクササイズ	3月 (2回)	本格的な格闘技の動きを音楽に合わせて行います。体幹の強化や全身のシェイプアップに役立ちます。
	インテリアコーディネート	3月 (1回)	インテリアコーディネートの基本を学び、自分の好みをもとにコーディネートを考え、快適で心地よい住まいづくりに役立てます。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年教育	ジュニアプログラミング講座	7・8月 (9回)	小学5・6年生および中学生を対象にして、プログラミングの基本的な知識や技術を学ぶことにより、ICTを活用した学習に積極的に取り組もうとする意欲や関心を高めます。
	親子教室		
	※親子バルーンアート	7月 (1回)	親子でバルーンアート作りを体験し、創作活動の楽しさを味わうとともに、親子のふれあいを深める機会とします。
	※親子フロアカーリング	9月 (1回)	親子でフロアカーリングを体験し、新しいスポーツの楽しさにふれるとともに、親子のふれあいを深める機会とします。
	※親子クッキング	11月 (1回)	親子で地元産の旬の食材を用いた調理を楽しむことを通して、家庭の食生活を振り返り工夫や向上を図る機会とします。
	親子 Xmas リース作り	11月 (1回)	親子で Xmas のムードを盛り上げるリースを作り、季節のイベントを一緒に楽しみながら、親子のふれあいを深める機会とします。
成人教育	二十歳（はたち）のつどい	1月8日	民法の改正後も、現行と同様に20歳になる方を対象に式典等を開催します。
	※市民大学講座	通年 (3回)	市民の高度で専門的な学習要望に応える講座を市内大学等の協力を得て開催します。
その他	視聴覚教育事業		
	秋田市視聴覚教育推進委員会	7月 11月	視聴覚教育の全体計画および視聴覚ライブラリーの運営等について協議します。
	秋田市視聴覚ライブラリー事業	通年	視聴覚教材・機材の貸出しと視聴覚教育に係る助言や情報提供を行います。
		通年	視聴覚教材・機材の整備、充実と利用促進のための情報提供を拡充します。
		通年	視聴覚ライブラリー上映会（定期、出張）等を開催します。
		12月	16ミリ映写機操作の講習会（新規、更新）を開催します。
社会教育委員の会議	通年	社会教育に関する諮問機関として開催します。	
社会教育関係団体の育成・活性化事業	通年	社会教育関係団体の育成・活性化を図るため、事業費補助や学習支援を行います。	

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
その他	社会教育関係団体の育成・活性化事業	通年	青少年の健全育成を図るため PTA 活動を奨励するとともに、会報への啓発記事の掲載や教育懇談会等を開催します。
	生涯学習奨励員協議会関係事業	通年	地域主導による生涯学習の推進に努めるための関係事業を支援します。
	「秋田市の社会教育」の発行	6月	秋田市の社会教育関連事業の実施および計画をまとめた集録を発行します。
	「生涯学習ガイド」の発行	6月	市民サービスセンター、コミュニティーセンター等のサークル・クラブおよび生涯学習関連事業を紹介します。

2 中央市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	幼児学級(ひまわりキッズ)	5月～2月	幼児と母親を対象に、子育てについて交流を深めながら学習をします。
青少年教育	子ども体験教室(親子きりえ教室)	7月～8月	夏休みを利用し創作活動や体験活動等の教室を開催します。
家庭教育	中央家庭教育学級	6月～8月	親と子のふれあいの大切さと、家庭教育のあり方について交流を深めながら学習します。
成人教育	市民講座	11月	市民の多様なニーズに応じた講座を開催します。
	中央ナイスミドルカレッジ	4月～3月	退職後の男性が長年の知識や技術を高めながら、時代に即した学習をします。
女性教育	転勤奥様教室	6月～12月	秋田市に転入した女性を対象に秋田の郷土料理などの食文化や地域性を理解し、明るく楽しく豊かな生活を送れるよう仲間づくりの機会を提供します。
	女性学級(6学級)	4月～3月	女性としての教養を高め、健康で潤いのある生活を送るための学習をします。
教高 高齢 育者	高齢者学級(5学級・2大学)	4月～3月	生きがいのある人生を送るため、会員相互の親睦を図りながら様々な知識を学びます。
そ の 他	※第5回センタースマ祭り	11月	中央地域づくり協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※中央市民サービスセンターサークル協議会	通年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※学習ボランティア	5月～2月	幼児学級や生涯学習事業への支援と活動の充実を図ります。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

3 東部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	トン東キッズ	5月～2月	幼児とその保護者を対象に、交流を深めながら子育てや家庭教育のあり方について学習します。
青少年教育	※山谷番楽伝承活動事業	4月～12月	山谷番楽の伝承と保存を支援し、地域の文化振興と住民の連帯意識の高揚を図るため支援します。
	※秋田市少年少女発明クラブ	4月～3月	アイデアを生かした工作活動を通じて、少年少女の豊かな創造力を養う機会を支援します。
	子ども映写会	3月22日	春休みに優良映画の鑑賞を通じて、子どもの豊かな情操をはぐくむ機会を提供します。
	いーぱる“わくわく”チャレンジデー	7月26日	夏休み期間中の子どもたちが、様々な遊びに挑戦するとともに、子ども同士が交流を図る機会を提供します。
	親子稲刈り体験会 (※地域づくり自主企画事業)	10月上旬	食育の一環として、毎日食べるお米の大切さを身をもって感じてもらうため、豊かな自然を存分に感じながら、親子で稲刈りを楽しく体験してもらう機会を提供します。
成人教育	※秋田の史跡を学ぶ会	4月～12月	地域住民を対象に、郷土の歴史や郷土の良さを再認識するため学習活動を行います。
女性教育	ミセスカレッジ東部	5月～3月	充実した人生を送るための知識を習得するため、幅広い分野について学習します。
	東部女性セミナー	5月～3月	考え、行動する女性を目指して自主的に学び、活動します。
高齢者教育	シルバーカレッジ東部	5月～3月	心身ともに健康で過ごすための様々な知識を学びます。
	千秋矢留寿学級	5月～3月	教養を高め、活力ある地域社会の発展に貢献できるよう学習します。
その他	※東部地区世代間交流会	1月14日	東部地区生涯学習奨励員協議会が主体となり、高齢者学級「シルバーカレッジ東部」等と連携して事業を実施する。昔のあそびを体験しながら、子どもから高齢者までがふれあい、仲間づくりができる機会を提供します。
	※東部地区学習ボランティア	通年	ボランティア活動のあり方を学習するとともに、サービスセンター事業への協力や様々な活動を展開します。
	※いーぱるサークル連合会	通年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※第8回いーぱるふれあいまつり	10月	東部地域づくり協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

4 西部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	乳幼児教育学級 「子育てママのふれあい 広場」 「※どんぶらっ子」 「※わかば学級」 「※ひよこ広場」	5月～2月	子育てに関する講話や移動学習を通して、家族間のふれあいや交流を深めます。
青少年教育	親子陶芸教室	7月	「夏休みに親子で陶芸に挑戦！」楽しい作品づくりを通して家族の絆を深めます。
	森で遊ぼう～自然観察と自由工作	7月	自然観察を通して、夏の花や薬草について理解を深めるなど、自然を体験する学習機会を提供します。
	和風づくり	12月	子どもたちが普段作ることのない和風の制作を通して、ものづくりの楽しさを伝えます。
	※新屋の名人さんに学ぼう	11月	日新小学校3年生の「総合的な学習の時間」の一環として、特技や趣味を生かして活動している秋田市西部地域サークル連絡協議会会員との交流会を実施します。
成人教育	成人教育学級 「のぞみ学級」	4月～12月	身体に障がいのある方の健康維持と社会参加を推進するため、知識と教養を高める学習をします。
	市民講座	5月～3月	市民の多様な学習ニーズに応じた各種講座や教室を開催します。
女性教育	女性教育学級 「真砂婦人学級」 「勝平婦人学級」 「わかば学級 OG 会」	4月～3月	女性の社会参加を推進するため、知識と教養を高め、その成果を地域に還元できるよう学習します。
高齢者教育	高齢者教育学級 「秋田鈴杖大学」	4月～3月	健康で充実した人生を送るため、健康を維持し教養を高める学習をします。
	※高齢者地区別講座	6月	高齢者が集い一緒に学ぶことで、見聞を広めるとともに交流を深めます。
その他	※下浜地区世代間交流会	11月	軽スポーツなどを通して、子どもから大人までがふれあい、仲間づくりができる機会とします。
	※西部地区世代間交流会	12月	昔遊びやもちつきなどを通して、地域の親子や高齢者が交流できる機会とします。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
その他	※西部地区学習ボランティア	通年	ボランティア活動のあり方を学習しながら、生涯学習事業への協力など広く活動します。
	※西部地域サークル連絡協議会	通年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※第12回ウェスターまつり	10月	西部地域住民自治協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

5 南部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	乳幼児学級 「なんぴあきっず」	5月～12月	乳幼児とその保護者を対象に、子育ての交流を図りながら、大人が子どもとともに育つ「学び」の場の充実に努めます。
青少年教育	夏休み体験学習 「切り絵・折り紙」	7月	長期休業の機会を利用して子どもたちに有意義な体験の場、豊かな生活に結びつく学習の機会を提供します。
	ジュニアスクール	夏 冬	小学3～6年生を対象に、様々な創作活動や体験学習を通して仲間との交流を図り、楽しみながら学ぶ機会を提供します。
家庭教育	家庭教育学級 「南部ふれあい学級」	5月～11月	家族間のふれあいの大切さや子どもを取り巻く環境等について学習しながら、参加者相互の交流を図ります。
成人教育	市民講座	5月～2月 (7回)	現代の課題や市民の学習ニーズに応じた学習機会の充実を図ります。
	成人学級 「南部さわやかサロン」	5月～3月	現代社会の動向に合わせ、参加者同士が生活課題の解決に向けて考え、日々の生活に生かす場とします。
女性教育	女性学級(3学級) 「南部女性セミナー」 「南部ひまわり学級」 「ミセスセミナー大住」	5月～3月 ※「ミセスセミナー大住」は5月～12月	教養を高め、充実した人生を送るため、健康や生活、地域の歴史等について幅広く学びます。
高齢者教育	高齢者学級 「南星大学」	5月～3月	活力ある地域社会の発展に貢献できるよう、高齢者の生きがいや社会参加について学習します。
その他	※世代間交流会	1月	昔遊びなどを通して世代間の交流や地域の連帯意識の高揚を図ります。
	※南部学習ボランティア	通年	ボランティア活動のあり方を学習するとともに、生涯学習事業への協力や様々な活動を展開します。
	※なんぴあサークル連合会	通年	研修会、奉仕活動等を通して、登録サークル会員相互の親睦と交流を図ります。
	※第7回なんぴあまつり	10月	南部地域づくり協議会と共催し、地域住民やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

6 北部市民サービスセンター（下新城交流センター含む）

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 教 育	乳幼児教育学級 「カンガルー乳幼児学級」 「ペンギン幼児学級」	5月～1月	乳幼児期の成長や健康、スキンシップの大切さなど、乳幼児の子育てについて学習するとともに、親子の絆を深める機会とします。
	乳幼児体験学習	10月	親子での自然体験を通して、親子のふれあいや参加者相互の交流を深める機会とします。
	金足西幼児学級	5月	幼児の親を対象に子どもの育て方やしつけ方について学びます。
青 少 年 教 育	わくわくチャレンジ家族	8月・10月 (2回)	野外活動などの交流を通して、よりよい家族関係や友人関係を築く機会とします。
	わんぱく塾	8月・1月 (2回)	夏・冬休みの期間を利用して、小学生を対象におやつづくり教室などを開催し、参加者相互の交流を図ります。
	夏休み子ども陶芸教室	7月 (1回)	ものづくりの楽しさを通して、感性と創造性をはぐくむとともに、参加者相互の交流を図る機会とします。
	ジュニア教室	7月～1月	小学生を対象に工作・手芸などを学び、ふれあいを通じて交流を図ります。
家 庭 教 育	北部小中学校 家庭教育学級	11月～12月	保護者を対象に子どものよき理解者になるための学習をします。
	家庭教育学級 「キタスカ家庭教育講座」	6月～2月	家族間のふれあいの大切さや子どもを取り巻く環境について学習しながら、参加者相互の交流を図ります。
成 人 教 育	成人教育学級 「ねむの木学級」	6月～11月	身体に障がいのある方の健康維持や積極的な社会参加を促し、教養を高める学習をします。
	市民教室	6月～3月	市民の多様な学習ニーズに応じた各種講座や教室を開催します。
	ふるさと再発見セミナー	6月・9月 (2回)	地域の歴史を知り、地域づくりを考える機会とします。
	春季囲碁大会	3月	趣味を通じ、仲間づくりや相互の親睦と交流を深めます。
	出前交流センター事業	7月～11月	地域住民の親睦と教養を高めるため、学習活動を行います。
	リフレッシュ講座	9月～10月	さわやかな汗をかいて心身ともにリフレッシュする機会とします。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
女性教育	女性教育学級 「みなと女性セミナー」	6月～3月	女性の社会参加を促進し、知識と教養を高め、学習成果を地域に還元できるようにします。
	※婦人会員交流のつどい	11月	北部地区の会員が一堂に会し、交流会を通して婦人会活動の一層の活性化を図ります。
	あかしあ婦人学級 飯島婦人学級 金足婦人学級 サークルくれない婦人学級 たんぼぼ婦人学級	4月～2月	地域の親睦を深めながら教養を高め、生きがいを求めます。
高齢者教育	高齢者教育学級 「しおかぜ大学」	6月～3月	高齢者の社会参加を促進し、生きがいのある豊かな人生を送るために、知識の習得や健康管理等について学習します。
	北部高齢者大学	5月～3月	高齢者の生きがいと地域社会への対応を学びます。
その他	※土崎地区生涯学習ボランティア	通年	ボランティア活動のあり方を学習しながら、生涯学習事業への協力など広く活動します。
	※北部サークル連絡協議会	通年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※土崎地区老人クラブ連絡協議会	通年	研修やスポーツ活動等を支援し、円滑な運営を推進します。
	※下新城交流センターサークル連絡協議会	通年	サークルの運営について、協議や調整を行いながら活動します。
	※第10回キタスカまつり	10月	地域の方々やサークル会員などが日ごろの学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※下新城交流センターまつり	10月	地域の方々やサークル会員などが日ごろの学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

7 河辺市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	乳幼児家庭教育学級 「ひなたぼっ子」	5月～2月	「楽しく学びながら親子の交流を図ろう」をテーマに、運動遊び等を通して参加者の交流を図ります。
	※保育所教育事業 「河辺・岩見三内保育所学習講座」	5月～2月	保育所と連携し、園児が楽しめる機会を提供します。
教青少年	親子体験まるごと塾	7月～3月	ものづくり体験等を楽しみながら、親子の絆を深める機会を提供します。
成人教育	ネイチャーウォーク	6月～10月	ウォーキング等を通して自然のすばらしさや奥深さを学び、参加者の交流を図ります。
	河辺岩谷山 縦断登山	8月	岩谷山を岩谷登山口から山頂、ユフォーレ登山口まで縦断登山し、眺望と河辺の豊かな自然に親しみ登山を楽しむ機会を提供します。
	陶芸体験教室	8月～9月	初心者を対象に陶芸を体験する機会を提供します。
	市民講座	11月	サークル会員を講師として講座を開催します。
	骨盤体操～運動不足の解消に	11月	初心者でも簡単にできる体操で、日ごろの運動不足を解消し元気な体をつくり、参加者の交流を図ります。
	岩見三内そば愛好会による手打ちそば教室	12月	そば粉の練りから延ばし、切り、茹でまでのそば打ちを体験する機会を提供します。
女性教育	女性学級 「河辺さわやかセミナー」	6月～2月	女性としての教養、生きがい健康づくり等身近な生活問題について学習し、会員の交流を図ります。
	身体の調子を整える薬膳料理	7月～11月	季節の食材を使った薬膳料理を学ぶとともに、参加者の交流を図ります。
	手軽にできる漬物づくり	7月・11月	初心者を対象に季節の野菜を使った漬物の仕方を体験する機会を提供します。
高齢者教育	高齢者学級 「せせらぎ塾」	4月～2月	教養、生きがい健康づくり等身近な生活問題について学習し、会員の交流を図ります。
その他	※河辺サークル連合会	通年	サークル連合会へ協力し活動の充実を図ります。
	※第10回河辺まるごと祭り	10月	河辺の郷自治協議会と連携し、地域の方々やサークル会員の日ごろの学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

8 雄和市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	乳幼児学級 「わんぱくキッズ」	5月～1月	講話や体験活動など、子育てに関する講座を実施し、乳幼児の健全な成長と保護者の子育てを支援します。
青少年教育	親子チャレンジ体験活動 推進事業	5月～10月	【農業体験教室】 田植えや稲刈り、芋の収穫などの農業体験を通して、収穫の喜びを実感したり、参加者同士の交流を図ります。
		12月	【料理教室】 児童と保護者が協力し、クリスマスケーキづくりに挑戦します。
	8月・12月	【工作教室】 児童と保護者が協力し、模型飛行機や和紙の置物づくりに挑戦します。	
	夏休み小中学生体験教室	7月	雄和地区の小中学生に、様々な体験ができる機会を提供します。
家庭教育	※子育て支援事業 「子育て出前講座」	6月～2月	幼児とその保護者のきずなづくりを促す機会を提供します。
成人教育	市民体験活動推進事業	7月・12月	【料理教室】 菓子の調理実習を行い、食の多様さを学び、調理の楽しさを実感します。
		6月・9月	【創作教室】 創作活動を始めるきっかけとなる講座を開催し、ものづくりの楽しさを実感します。
	※生涯学習出前講座	4月～3月	地域住民の役割や課題などに即応した学習活動を推進するとともに、学習の機会を提供します。
女性教育	女性セミナー 「ゆうわ」	5月～2月	女性の知識と教養を高め、地域づくりに果たす役割などについて学習します。
高齢者教育	高齢者学級 「花陽クラブ」	5月～2月	健康で充実した人生を送るために、知識の習得や健康管理などについて学習します。
その他	※雄和サークル連合会	通年	サークルと連携して事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※第10回ユービスまつり	10月	雄和市民協議会と協力し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表、紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

9 太平山自然学習センター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年 教育	学校利用	5月～2月	太平山の豊かな自然環境の中で集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の健全な育成を図るために実施します。
	「チャレンジキャンプ」	7月23日～ 7月24日	小学校5・6年生、中学校1・2年生を対象とし、太平山登山をメインに、太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の健全な育成を図るために実施します。
	「ちびっこキャンプ」	10月8日～ 10月9日	小学校1・2年生を対象とし、妙見山軽登山やハイキングをメインに、太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の健全な育成を図るために実施します。
	「ウインターキャンプ」	1月6日～ 1月7日	小学校3・4年生を対象とし、スノーウォーキング体験をメインに、太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の健全な育成を図るために実施します。
青少年・ 成人・ 家庭 教育	一般利用	4月～3月	太平山の豊かな自然環境の中で自然体験、創作活動、野外活動を通して、市民の生涯学習の推進を図るために実施します。
	「春のファミリーハイキング」	4月29日	太平山リゾート公園を巡るハイキングと、軽登山を通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
	「夏のファミリーキャンプ」	8月6日～ 8月7日	テント設営や野外炊飯、キャンプファイヤーを通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
	「秋のファミリーキャンプ」	11月5日～ 11月6日	自然体験やクラフト作りを通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
	「冬のファミリーキャンプ」	2月11日～ 2月12日	1泊2日の親子スキー教室を通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
成人 教育	「春の太平山前岳登山」	5月22日	新緑時の太平山前岳登山を通しての自然体験を実施します。
	「初めてのキャンプ」	8月21日	これからキャンプを始めたいと考えている方を対象に、道具の使い方やテントの設営方法、炭を使った飯ごう炊飯などの学びをとおして、自然の中でキャンプすることの楽しさの体験を実施します。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
成人教育	「秋の太平山前岳登山」	10月23日	紅葉時の太平山前岳登山を通しての自然体験を実施します。
	「スノーウォーキング」	1月22日	太平山の豊かな自然環境の中でスノーシュー体験を実施します。
その他	学生スタッフとの連携	4月～2月	市内大学と連携し学生スタッフの事業への協力を推進します。
	運営協議会	11月25日	各分野の代表者等からの助言を受け、事業運営の充実を図ります。

10 自然科学学習館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年教育	平日学校利用	5月～2月	市内小学校3年生および中学校2年生を対象に理科の見方、考え方を働かせて科学実験等の体験学習を行い、自然現象に主体的にアプローチする態度を養うことを目指して実施します。
	※ THE KAGAKU	8月3日	秋田県産業技術センター職員が講師となり、専門技術を生かしたものづくりを実施します。
青少年・家庭・成人教育	科学つめあわせ便	4月23日 6月4日 7月2日 7月28日、29日 9月3日 11月5日 12月3日	身近な現象や素材をテーマに科学実験や工作を実施します。
	※どうぶつサイエンス	5月22日 10月23日	動物の生態を探るワークショップと、大森山動物園スタッフの説明を受けながらの動物とのふれあい、観察などを行います。
	※春のわくわく実験教室	5月28日	秋田大学教育文化学部の学生が中心となり、科学ワークショップを行います。
	※南極の氷贈呈式	6月12日	南極について学んだり、南極の氷にふれたりする機会を提供します。
	サイエンスフェスティバルⅠ（アルヴェ summer summer フェスタ）	7月9日 7月10日	サイエンスショーやAR体験、科学ワークショップなどを行い、科学にふれる機会を提供します。
	※科学部によるワークショップ	8月6日 8月7日	市内中学校の科学部員が中心となり、学校ごとに科学ワークショップを行います。
	※小学校教員によるワークショップ	8月9日 8月10日	市内小学校の理科教員が中心となり、科学ワークショップを行います。
	不思議アートのぞき箱ワークショップ	8月17日 8月18日	大型立体万華鏡の展示と立方体型万華鏡づくりを行います。
	電子工作教室	9月17日 10月1日	はんだごてを使った電子工作を行います。
	きらめき de サイエンス	10月10日	自然科学学習館に登録している学生サポーターが中心となり、科学実験・工作のワークショップを行います。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年・家庭・成人教育	ロボットプログラミング教室	11月19日 12月17日 1月14日	パソコンでロボットの動きをプログラミングし、実際にロボットを動かします。
	新春☆おもしろ体験	1月5日 1月6日	身近な科学にふれる体験や科学ワークショップなどを行います。
	※解剖にチャレンジ	1月28日	「解剖」をテーマに食肉衛生検査所と連携し、ブタの心臓の解剖などを行います。
	※蔵前理科教室	2月19日	蔵前工業会（東京工業大学同窓会）の会員が、簡単な科学実験とものづくり教室を行います。
	ガラスアート教室	2月25日	ガラスの皿にルーターを使って模様を描き、オリジナルの作品に仕上げます。
	サイエンスフェスティバルⅡ	3月4日 3月5日	重心移動で進む電動スクーター体験や科学ワークショップなどを行います。
	コズミックカレッジ	3月11日	JAXAの協力のもと、ロケットの原理や宇宙工学に関係したものづくりや体験活動を行います。
成人教育	大人の科学	11月27日	高校生以上を対象に身近な科学にふれる体験や実験、ものづくりなどを行います。
その他	サイエンスサポーターによるイベントへの協力の推進	4月～2月	科学教育経験者と大学生を中心としたサイエンスサポーターによるイベントへの協力を推進します。
	運営懇談会	6月	各分野の代表者等からの助言を受け、事業運営の充実を図ります。

11 中央図書館明徳館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳	※おはなしの会	毎週土曜日	子どもの豊かな心をはぐくみ、読書や図書館への関心を高めるため、おはなし会を開催します。
	こどもの読書週間資料展示	4月19日～ 5月15日	子ども読書の日と、こどもの読書週間に合わせた資料展を行います。
	※訪問おはなし会	読書週間中 (春・秋)	保育施設を訪問し、読み聞かせや手遊びを行います。
幼	※夏休み子ども講座	夏	環境について学びながらマイバッグを作成し、親子で図書館に親しむ機会とします。
児	小学生の選書体験	7月3日 7月10日 7月17日 (全3回)	小学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	中学生の選書体験	7月～12月	中学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
青	図書館で見つけよう！ 夏休みチャレンジコーナー	7月20日～ 8月28日	「みんなの調べ学習応援します！」(資料展示) 自由研究や読書感想文など、課題の手助けとなる本のコーナーを設置します。
		7月20日～ 7月22日 7月26日～ 7月28日	「子どもカウンター」 小学生を対象に、調べ学習や読書相談に応じます。
少	※子ども広場	9月25日	人形劇やパネルシアター、大型紙芝居などを楽しむ特別なおはなし会を開催します。
年	※小学生のボランティア体験	11月	図書館やボランティアについて学ぶことで、図書館の利用やボランティアへの参加を促進します。
	図書館のお仕事たいけん	12月18日	小学生を対象に、図書館の仕事を体験する講座を開催します。
教 育	移動図書館車による学校巡回サービス	通 年	図書館から遠く離れた小規模小・中学校へ移動図書館車による定期巡回を実施し、読書活動の機会を拡充します。
	児童生徒への利用案内 校外学習の受け入れ	通 年	授業の一環として来館する児童生徒に、図書館の利用方法を教えるほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行います。
	学校図書館支援	通 年	団体貸出しや学校でのブックトークなどを通して、学校図書館を支援します。
	読書の記録帳	通 年	読書の習慣化・読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳(読書の通帳)を発行します。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
成人教育	※市民文化講座 「矢田津世子『神楽坂』 とその時代」	6月26日	郷土の作家に関する講座を開催します。
	市民文化講座	夏 秋	市民の多様な学習ニーズに対応した各種講座を開催します。
全般	図書館資料の閲覧と貸出し、 読書相談、調査等	通 年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	蔵書検索・予約システムの Web 提供	通 年	蔵書検索・予約システム機能をインターネット上で提供します。
	利用者用インターネット 検索端末の提供	通 年	情報収集に役立つよう中央・土崎・新屋・雄和・河辺分館でインターネット検索端末を提供します。
	無料 Wi-Fi 環境の提供	通 年	情報収集に役立つよう中央・土崎・新屋・雄和・河辺分館で Wi-Fi 環境を提供します。
	移動図書館車による地域 巡回サービス	通 年	移動図書館イソップ号による定期巡回を実施し、図書館から離れた地域への図書館サービスを提供します。
	団体貸出しおよび地域配 本	通 年	市内各団体への貸出しをはじめ、児童施設や高齢者施設等への配本サービスを行います。
	※対面朗読・テレフォン サービス	毎週水・金曜日 第3土曜日	目の不自由な方を対象に、対面朗読室で資料の朗読や、電話による朗読サービスを実施します。
	図書館だよりの発行	年1回	図書館の活動報告や資料紹介のため、図書館だより「明窓」を発行します。
	「秋田市の図書館要覧」 の発行	年1回	秋田市立図書館の概要や運営状況をまとめた「秋田市の図書館要覧」を発行します。
	新着案内の発行	通 年	新しく図書館に入った本を紹介する新着案内を児童（11回）、青少年（3回）、一般（6回）を対象に発行します。
	かぞくぶっくぱっく事業	通 年	継続的な読書の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊を1パックにして貸し出します。
	資料展示	通 年	様々なことについて興味が広がるよう、毎月テーマを変えて資料展示コーナーを設置します。
	石川達三記念室	通 年	第1回芥川賞受賞作家・石川達三を顕彰するため、著書や原稿、絵画、写真等を展示します。
	読書週間資料展	10月1日～ 11月13日	文化の日と読書週間に合わせて資料展を行い、市民の読書活動の推進に努めます。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
全般	図書館協議会	年2回	図書館協議会を設置し、図書館運営全般について各分野の有識者から助言を得ます。
	ボランティア、体験学習、職場体験の受入れ	通年	学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、社会体験の場を提供します。
	雑誌リサイクル	3月	保存期限が過ぎた雑誌を市民に譲渡します。
乳幼児	フォンテ文庫のおはなし会 (フォンテ文庫)	毎月1回	子どもの豊かな心をはぐくみ、読書や図書館への関心を高めるため、おはなし会を開催します。
	作ってあそぼう工作会 (フォンテ文庫)	毎月1回	子どもの豊かな心をはぐくむため工作会を開催し、作る活動への関心を高めます。
	※親子で楽しむわらべうた (フォンテ文庫)	毎月1回	3歳までの乳幼児と保護者を対象に、市民サークル「めるへんくらぶ」によるわらべうたや絵本の読み聞かせを行います。
	※親子で英語inフォンテ文庫 (フォンテ文庫)	年10回	小学校低学年までの子どもと保護者を対象にボランティアグループ「あおむしイングリッシュ」が英語での楽しいトークや読み聞かせ、リズム遊びなどを行います。
	アニバーサリーイベント (フォンテ文庫)	7月	フォンテ文庫開設11周年を記念して、イベントを開催します。
	※ブックスタート推進事業 (フォンテ文庫)	開館時間 随時	生後4か月以上の0歳児とその保護者を対象に、絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供します。
	ウインターズスペシャルイベント (フォンテ文庫)	12月	季節に合わせて、親子が楽しめるイベントを開催します。
全般	かぞくぶっくぱっく事業 (フォンテ文庫)	通年	継続的な読書の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊を1パックにして貸し出します。
	※「パンダのえほん修理屋さん」 (フォンテ文庫)	毎月1回	ボランティアグループ「パンダのえほん修理屋さん」が、市民が所有する破損した絵本の修理を行います。
	ボランティア、体験学習、職場体験の受入れ (フォンテ文庫)	通年	学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、社会体験の場を提供します。
	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等 (フォンテ文庫)	通年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。

12 中央図書館明德館河辺分館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 教 育 ・ 青 少 年 教 育	せせらぎライブラリー おはなし会	毎月1回	子どもの豊かな心をはぐくみ、読書や図書館への関心を高めるため、おはなし会を開催します。
	※ブックスタート推進事業	主に第4金曜日 午前・午後	生後4か月以上の0歳児とその保護者を対象に、絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供します。
	こどもの読書週間資料展示	4月29日～ 5月12日	子ども読書の日と、こどもの読書週間に合わせた資料展を行います。
	小学生の選書体験	7月30日	小学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	※せせらぎライブラリー 子ども映画会	夏休み予定	視聴覚ライブラリーとの共催事業。学校の長期休業期間などに、子ども向けの名作映画などを上映します。
	読書の記録帳	通 年	読書の習慣化・読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳（読書の通帳）を発行します。
	特別企画「図書館クイズ & 『はらぺこあおむし』 をさがそう！」	7月末	折り紙工作はらぺこあおむしを活用し、図書館クイズラリーを行います。
	※「あつまれ！ルンルン♪ たからっこ inかわべ」	10月	河辺地域子育て支援ネットワーク連絡会との共催事業。河辺および周辺地域の子どもと保護者を対象に、親子の絆を深める機会を提供します。
成 人 教 育	講演会	10月	市民の多様なニーズに合わせた内容の講演会を開催します。
	読書週間資料展示	11月	読書週間にちなんだ資料を展示します。
	講座	2月	市民の多様なニーズに合わせた内容の講座を開催します。
全 般	図書館資料の閲覧と貸出し、 読書相談等	通 年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	かぞくぶっくぱっく事業	通 年	継続的な読書の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊を1パックにして貸し出します。
	資料展示	通 年	季節や時事に合わせた一般向け図書の展示を行います。
	図書館だよりの発行	年2回	図書館の事業や本の紹介をし図書館の周知を図ります。
	ボランティア、体験学習、 職場研修の受入れ	通 年	学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、社会体験の場を提供します。

13 土崎図書館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	赤ちゃんのための「おはなし会○(まるっ)」	第3木曜日 (8,11,12月、 1月は休み)	0・1歳児とその保護者を対象におはなし会を開催し、絵本や手遊びを楽しみます。
	※ブックスタート推進事業	第1木曜日 (5月は第2 木曜日) 午前・午後 (12,1月は 休み)	生後4か月以上の0歳児とその保護者を対象に、絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供します。
	※おはなしの会	第1・3・4 土曜日 (12,1月は 休み)	子どもの豊かな心をはぐくみ、読書や図書館への関心を高めるため、おはなし会を開催します。
	おりがみの会	第2土曜日 (12,1月は 休み)	子どもたちが、簡単な折り紙を作って楽しみ、図書館に親しむ機会とします。
	こどもの読書週間関連事業	4月1日～ 5月15日	選書体験で選ばれた本の展示やおはなし会を通して、読書の楽しさを知る機会とします。
	市民親子講座	5月14日	市民の多様な学習ニーズに対応した講座を開催し、親子で図書館に親しむ機会とします。
	※あおぞらおはなし会	6月11日	人形劇やエプロンシアターなどを屋外で楽しむスペシャルなおはなしの会を開催します。
	小学生の選書体験	7月23日 7月24日	小学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	夏休み調べもの講座	7月30日	夏休み中の小学生を対象に、調べ学習や読書相談に応じます。
	※夏休み子ども講座	8月2日	環境について学びながらマイバッグを作成し、親子で図書館に親しむ機会とします。
	※北部地区児童朗読大会	11月	土崎図書館友の会との共催による北部地区の小学1・2、3・4年生を対象にした朗読大会を開催します。
	児童生徒への利用案内	通 年	授業の一環として来館する児童生徒に、図書館の利用方法を教えるほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行います。
学校図書館支援 校外学習の受入れ	通 年	団体貸出しや学校でのブックトークなどを通して学校図書館を支援します。	
成人 教 育	※朗読のつどい	9月3日 3月4日	「土崎図書館朗読ボランティアはまなす」が詩や物語を朗読します。
	市民文化講座	9月	多様な文化にふれる機会を提供します。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
全	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	通 年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	※対面朗読・テレフォンサービス	毎週 火・木曜日	目の不自由な方を対象に、対面朗読室で資料の朗読や、電話による朗読サービスを実施します。
	土崎図書館だより	年5回	事業紹介や本の紹介を通して、図書館のPRをします。
	かぞくぶっくぱっく事業	通 年	継続的な読書の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊を1パックにして貸し出します。
	種蒔く人資料室	通 年	土崎で創刊された雑誌「種蒔く人」と同人たちを顕彰して関係資料を展示します。
	資料展示	通 年	様々なことに興味を持てるよう、毎月テーマを変えて資料展示を行います。
般	※図書館まつり	10月	子どもから大人まで地域の図書館として親しみが持てるよう、様々な企画を実施します。
	ボランティア、体験学習、職場研修の受入れ	通 年	学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、社会体験の場を提供します。

14 新屋図書館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	※ブックスタート事業	主に第1火曜日 午前・午後	生後4か月以上の0歳児とその保護者を対象に、絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供します。
	※定例おはなし会	毎月 第1土曜日、 第2火曜日	子どもの豊かな心をはぐくみ、読書や図書館への関心を高めるため、おはなし会を開催します。
	春のブックフェア「世界一周！おはなし旅行に出かけよう」	4月19日～ 5月15日	「第64回こどもの読書週間」に合わせ、世界各国に関連する児童書の展示、貸出しを行うほか、館内各所に各国の紹介POPを掲示します。
	親子タイム	6月5日、 7月16日、 23日	未就学児とその保護者を開館前の図書館に招いて、自由に声を出して楽しみながら読書ができる時間を作ります。7月以降も月2回程度実施予定。
	日新小学校ブックトーク	6月20日、 21日、27日、 1月17日、 18日、31日	日新小学校4～6年生の全児童を対象に、クラスごとにブックトークを行います。
	※夏休み子ども講座「切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくり講座」	7月27日	環境都市推進課と共催で、小学生を対象にごみ減量のおはなしとマイバッグづくりを行います。
	小学生の選書体験	8月6日、 7日	小学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	市民講座「読書が育むもの」	10月30日	元秋田市立図書館司書吉田真理子氏を講師に迎えて、講座を開催します。
	※冬のスペシャルおはなし会	12月	新屋図書館ボランティア「おはなしのしずく」が、趣向を凝らした特別なおはなし会を開催します。
	親子映画鑑賞会	未定	世代を超えて愛されているアニメーション作品や名作映画を上映します。
	学校図書館支援	通年	団体貸出しや学校でのブックトークなどを通して学校図書館を支援します。
	読書の記録帳	通年	読書の習慣化、読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳（読書の通帳）を発行します。
	成人教育	市民講座 「横手市増田まんが美術館長に訊く 原画保存の現場」	7月2日
秋田市施設見学会		7月11日、 9月28日	広報広聴課主催の秋田市施設見学会の一環で、市民に新屋図書館の説明をして、図書館の活動をPRします。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
成人教育	郷土講座 「秋田藩における飲酒の普及」	9月	秋田大学名誉教授渡辺英夫氏を講師に迎えて、秋田藩における酒造と飲酒についての講座を開催します。
	第7回夜の図書館 「ブック交換inあらや」	10月	閉館後の夜の図書館で、テーマに沿った本を選び紹介して交換する「ブック交換」を実施します。
	市民講座 「初心者も楽しみたい秋田のお酒」	11月8日	総合食品研究センターの職員を講師に迎えて、日本酒の歴史や味の違い、楽しみ方等を学ぶ講座を開催します。
全般	図書館ものしりさんぽ	4月16日～ 4月17日	新屋地域で開催されるイベント「ものまちさんぽ～2022春」に合わせ、図書館に関するクイズを解くイベントを実施します。
	秋田公立美術大学附属高等学院作品展示	5月24日～ 6月23日他 年2～3回	秋田公立美術大学附属高等学院の生徒の作品を館内に展示します。
	夏のブックフェア「貸出しの少ない本に光を！」	7月20日～ 8月21日	貸出し回数の少ない本の中から、これは面白い！と思う本を職員が選書し、展示、貸出しをします。
	第6回夜の図書館「迷宮の姫を救出せよ！」	7月30日	閉館後の図書館で、館内を回りながら図書を用いて問題を解くイベントを開催します。
	特別展示 「メガネウィーク(仮)」	9月27日～ 10月2日	10月1日の「メガネの日」に合わせ、身近なアイテムであるメガネに焦点を当てた展示等を行います。
	ブックリサイクル	10月9日、 10日	保存年限が過ぎた図書館の雑誌と、市民から持ち寄ってもらった図書、雑誌を市民に無料で譲り、本の循環を行います。
	秋のブックフェア「はじめての海外文学」	10月～11月	毎年行われている書店横断フェア「はじめての海外文学」とコラボし、海外文学の翻訳者が推薦する本の展示、貸出しをします。
	特別展示「犬展(仮)」	1月5日～ 29日	犬に関する本の展示、貸出しを行うほか、市民から飼っている犬の写真を募集して掲示します。
	かぞくぶっくぱっく事業	通年 (6月・12月 入替え)	継続的な読書の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊を1パックにして貸し出します。
	図書館だより発行	月1回	図書の情報や、図書館の行事、新屋の地場産業であった醸造に関する知識などを広く市民にお知らせします。
図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	通年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。	

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
全般	ボランティア、体験学習、 職場研修の受入れ	通年	学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、社会体験の場を提供します。
	酒の資料展示	通年	新屋の地場産業であった醸造関係の資料を収集、展示します。
	各種図書、資料の案内・ 紹介	通年	図書館の蔵書、新刊図書、視聴覚資料など、テーマを決めて館内各所に展示、掲示を行い、読書活動の参考としてもらいます。

15 雄和図書館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 教 育 ・ 青 少 年 教 育	※読み聞かせ事業 「おはなし会」	通 年	<p>幼児・児童の読書離れを防ぐため、読み聞かせを通して子どもや保護者が本とふれあう機会を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館おはなし会（毎月第4火曜日）－読み聞かせ、紙芝居、簡単工作などを行います。 ・訪問おはなし会（随時）－雄和、河辺地域の保育所や雄和小学校、雄和児童センターに出向き、読み聞かせを行います。
	※ブックスタート推進事業	第2水曜日 午前・午後	生後4か月以上の0歳児とその保護者を対象に、絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイスを実施して、心ふれあう機会を提供します。
	こどもの読書週間資料展示	4月20日～ 5月15日	こどもの読書週間に合わせ、資料展示を行います。
	小学生の選書体験	7月	小学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	学校図書館支援	通 年	団体貸出しや学校でのブックトークなどを通して学校図書館を支援します。
成 人 教 育	俳句の里づくり事業	6月～10月	雄和地域内4カ所に設置している投句箱の作品の中から優秀句を選考・表彰し、投句された全作品の句集を作成します。
	※石井露月顕彰第64回全 国俳句大会兼秋田市短 詩型大会	9月17日 (表彰式)	短詩型作品を全国から募集（5月～6月）し、9月に入賞者の表彰や記念講演会を行うとともに、入賞作品を中心とした作品集を作成します。
	※石井露月生誕150年記 念事業	概ね上半期	石井露月生誕150年を記念し、各種事業を展開します。（主な事業：夏井いつき氏による記念講演および小中学生対象俳句教室、「夏井いつき氏句会ライブ」観覧招待、石井露月ミニパネル展、秋田市HPへの石井露月作品掲載など）
	古文書解説講座	毎月2回	近世の古文書・古記録を解説し、郷土の歴史（下浜八田の肝煎文書）を知ること、郷土を愛する心を育てます。
全 般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査など	通 年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	図書館だよりなどの発行	通年不定期	本の情報や図書館の事業を紹介した「雄和図書館だより」や「新刊案内」などを発行します。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
全	かぞくぶっくぱっく事業	通年	継続的な読書週間と家族の交流の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊を1パックにして貸し出します。
	石井露月資料室	通年	郷土の俳人石井露月の功績を後世に引き継ぐため、資料の整理・保存を行うとともに、作品を常設展示します。
般	資料展示	通年	様々な年代に向けて、テーマを変えて各種資料を展示します。
	ボランティア、体験学習、職場研修の受入れ	通年	学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、社会体験の場を提供します。

令和3年度

事業実施概要

1 生涯学習室

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
家庭	家庭教育相談事業 「ぐりーん・えこー」	乳幼児期、小中学生等の家庭教育上の相談にアドバイスなどを行った。				千円
		電話・面接相談	通 年	子ども未来センター	相談 274件	
		訪問相談	5月～1月	保育園・幼稚園等	訪問 33件	
		乳幼児教育相談資料の発行	4月 (1回)	生涯学習室	520部	
教育	家庭教育講座	家族の交流を通じた子ども理解の機会や家庭教育に関する学びの機会を提供した。				
		※「夏休み親子木工教室」	8月21日 (1回)	太平山自然学習センター	親子 15組 34人	12
		「親子で楽しむあそびの世界」	3月5日 (1回)	秋田県生涯学習センター	親子 4組 11人	12
青少年	青少年教室	次代を担う若者(高校生・大学生を含む)の豊かな人間性と社会性を培うため、学習の機会や交流の場を提供した。				
	バレトン&セル・ストレッチでリフレッシュ	フィットネス、バレエ、ヨガを融合したバレトンと全身のセル・ストレッチを行い、健康増進と心身のリフレッシュを図った。	6月16日 (1回)	CNAアリーナ ★あきた	市民 8人	8
	※手話入門	聴覚に障がいがある人への適切な配慮やコミュニケーションを図るための基本的な手話を学んだ。	6月23日 (1回)	秋田県生涯学習センター	市民 11人	8
	ルーシーダットン入門	固まった体をほぐすタイ式ヨガを学び、心と体のリフレッシュを図った。	7月1日 7月13日 (2回)	CNAアリーナ ★あきた	市民 延べ 18人	16
	※親子で楽しむバルーンアート	親子でバルーンアート作りを体験し、創作活動の楽しさを味わうとともに、親子のふれあいを深めた。	7月3日 (1回)	秋田県生涯学習センター	親子 4組 13人	8
	エアロビクス&ストレッチヨガでリフレッシュ!	軽快な音楽に合わせて動くエアロビクスと身体をほぐすストレッチヨガを行い、健康増進と心身のリフレッシュを図った。	7月5日 7月19日 (2回)	CNAアリーナ ★あきた	市民 延べ 25人	16

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青 少 年 教 育	パーソナルカラー体験	パーソナルカラー（似合う色）を通して色の効果を体験し、仕事や日常生活に役立てることを学んだ。	8月25日 （1回）	秋田県生涯学習センター	市民 14人	8
	※日本赤十字社秋田県支部連携講座「防災セミナー～災害への備えを学ぶ～」	災害時や避難所で必要な事柄を学び、地域における防災・減災に関する意識を高めた。	8月31日 （1回）	秋田県生涯学習センター	市民 9人	
	スマホを使った写真の撮り方	ちょっとした工夫で一段上の仕上がりになるスマホを使った写真の撮り方を体験した。	9月2日 （1回）	秋田県生涯学習センター	市民 4人	8
	※親子フロアカーリング教室	親子でフロアカーリングを体験し、その楽しさを味わうとともに親子のふれあいを深めた。	9月4日 （1回）	CNAアリーナ ★あきた	親子 8組 17人	8
	ボールペン字講座	ボールペンを使ってバランスよく美しく書くためのコツを学び、心豊かな生活の一助とした。	9月9日 9月16日 （2回）	秋田県生涯学習センター	市民 延べ 17人	16
	※レッツ！体幹トレーニング	日常生活の中で実践できる体幹トレーニングを学び、健康的な生活習慣や体づくりに役立てた。	9月22日 9月29日 （2回）	CNAアリーナ ★あきた	市民 延べ 24人	16
	※初めてつくる金属工芸品	金属工芸の手法を用いて、金属を「たたいて・のばして・曲げて」オリジナルの金属工芸品を作った。	9月25日 （1回）	中央市民サービスセンター	市民 5人	8
	水彩色鉛筆を使ったイラストの描き方	イラストを初めて描く方を対象に、水彩色鉛筆を使ったイラストを描く上でのポイントを学び、自由な発想で楽しくイラストを描いた。	10月5日 10月12日 （2回）	秋田県生涯学習センター	市民 延べ 10人	16
	旬の食材を使った秋料理	旬の野菜などの食材を用いたヘルシーな料理（新米炊き込みご飯、さばの柚香焼き、里芋の煮物、さつま芋の花かご）を学び、食生活の向上に役立てた。	10月23日 （1回）	中央市民サービスセンター	市民 10人	8
	※秋田県金融広報委員会連携講座「知って得するお金の基礎知識」	年齢や家族構成などと結び付けながらライフプランを設計し、若い人でもできる「お金のため方・増やし方」を学んだ。	11月10日 （1回）	秋田県生涯学習センター	市民 11人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費	
青	おいしいメロンパンを焼こう	生地から作る手作りパンを通して、手作りの楽しさを体験するとともに、自ら焼いたメロンパンを味わった。	11月20日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 9人	8	
	ハーブティーを満喫しよう	ハーブティーに関する話を聞いたり試飲したりしながら、心身ともにリラックスした。	11月25日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 10人	8	
	※初心者そば打ち教室	そばの打ち方を体験したり試食したりすることを通して、食への関心を広げた。	11月27日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 10人	8	
	親子でXmasリースを作ろう	親子でアイデアを出し合いながらXmasリースを作るとともに、親子のふれあいを深めた。	11月28日 (1回)	中央市民サービスセンター	親子 9組 18人	8	
少	※親子で楽しむ八橋人形絵付け体験	八橋地区を中心に古くから作られている八橋人形の干支の中から好きな一体を選び、親子で絵付けを楽しみながら土人形の持つ素朴な味わいにふれた。	12月11日 (1回)	老人福祉センター	親子 12組 25人	8	
	年	手作りシュークリーム	カスタードクリームと生クリームにイチゴをトッピングした手作りシュークリームを作り、試食するとともに専用の箱に入れて持ち帰った。手作りスイーツの良さを味わった。	2月19日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 11人	8
教		ドローン体験しよう	ドローンに関する法規や、現在や将来の活用例、飛行の仕組みや操作方法などを学び、実際にドローンを飛ばす体験をし、科学技術の進歩に対する興味・関心を深めた。	2月21日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 8人	8
		育	料理の基本	一人暮らしを始める人や改めて基本を学びたい人が、お弁当作りを通して基本的なことを学んだ。	2月26日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 8人
※格闘技エクササイズに挑戦	本格的な格闘技の動きを音楽に合わせて行い、体幹部の強化や全身のシェイプアップに役立てた。		3月2日 3月16日 (2回)	CNAアリーナ ★あきた	市民 延べ 34人	16	
インテリアコーディネート～自分に合った楽しみ方～	インテリアコーディネートの基本を学ぶとともに、自分の好みに応じたコーディネートを考え、快適で心地よい住まいづくりの一助とした。		3月10日 (1回)	秋田県生涯学習センター	市民 11人	8	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
青少年教育	コーヒーセミナー～抽出器具の変遷と抽出の実際～	珈琲抽出器具の歴史と変遷を学ぶとともに、抽出器具の使い方と抽出器具による風味の違いを体験し、日常生活を豊かにする一助とした。	3月25日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 11人	8
	夏の料理教室	夏の身近な食材を使ってできる料理を学び、食生活の向上に役立てる。	7月 (1回)	中央市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※国際理解	外国の自然や文化、言語などにふれ、異文化理解を深めながら、国際交流への関心を高める。	10月 (1回)	中央市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※親子クッキング教室	秋田の旬の食材を使い、その特徴などを学びながら親子で楽しく調理し、秋田の農業や食について理解を深める。	3月 (1回)	中央市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
育	ジュニアプログラミング講座	小学5・6年生および中学生を対象にして、プログラミングの基本的な知識や技術を学ぶことにより、ICTを活用した学習に積極的に取り組もうとする意欲や関心を高める機会とした。	7月20日～ 8月19日 (12回)	第四委員会室	小学生 91人 中学生 45人	3,601
成人教育	新成人のつどい	令和2年度				
		運営協力委員会	令和2年 8月21日～ 令和3年 11月4日 (5回)	5-A会議室ほか	委員 8人 延べ 39人	35
		令和3年8月15日に延期した令和2年度「新成人のつどい」が中止となった代替措置として、お祝いメッセージの動画配信および記念品を送付した。	・配信期間 8月15日～9月15日 ・記念品送付日 10月1日	秋田市公式 YouTubeチャンネル	・動画配信 視聴回数 2,027回 ・記念品送付数 2,772人	1,993
		令和3年度				
育	運営協力委員会	8月31日～ 2月25日 (5回)	5-A会議室ほか	委員 9人 延べ 40人	30	
	式典・アトラクション	1月9日 (2回)	CNAアリーナ ★あきた	新成人 2,013人	1,705	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
成人教育	※市民大学講座	市民の学習ニーズに応え、高度で専門的学習の機会を提供した。				
		講演 「秋田の発酵食品を知ろう！～微生物をうまく利用した人間の知恵～」	6月18日 (1回)	きららとしょかん明德館	市民 18人	
		講演 「秋田のお米を知ろう！～秋田米新品種『サキホコレ』について～」	10月7日 (1回)	きららとしょかん明德館	市民 17人	
		講演 「こんなにすごい！秋田の火山～十和田火山や鳥海山の平安噴火について～」	11月12日 (1回)	きららとしょかん明德館	市民 23人	12
その他	視聴覚教育事業	秋田市視聴覚教育推進委員会	7月9日 11月15日 (2回)	河辺総合福祉交流センター	委員 5人 延べ 10人	
		視聴覚教材および機材の貸出し・相談	通年	視聴覚ライブラリー	貸出件数 ・16ミリ 13本 394人 ・ビデオ 0本 0人 ・DVD 101本 1,795人 ・機材 144件 1,975人	
		16ミリ映写ボランティア養成講座	12月4日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	受講者 3人	
		16ミリ映写機操作認定証更新再講習	12月10日 12月11日 (2回)	河辺総合福祉交流センター	受講者 12人	
		視聴覚教材および機材の整備・充実	通年	視聴覚ライブラリー	新規購入教材・機材 ・DVD 10本	
		視聴覚ライブラリー上映会（定期、出張）等の開催	※8月21日 (定期1回) 新型コロナウイルスの影響で定期6回中止、出張上映会0回	河辺総合福祉交流センター	参加者 23人	
		社会教育委員の会議	社会教育に関する諮問機関として会議を開催した。	5月26日 7月28日 8月17日 11月17日 1月26日 3月24日 (6回)	5-A会議室ほか	委員 10人 延べ 35人

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
そ	社会教育関係団体の育成・活性化	社会教育関係団体の育成・活性化を図るため、事業費補助や学習の支援を行った。	通年		1団体	80
		教育委員会とPTA連合会との教育懇談会を開催した。	11月17日	書面開催		
		秋田市PTA連合会会報「あきたっ子」(145号)への青少年健全育成啓発記事を掲載した。	3月4日 (1回)		20,500部	33
の	生涯学習奨励員協議会関係事業	地域主導による生涯学習を推進するため、生涯学習奨励員が行う関係事業を支援した。				
		役員会	5月20日～ 2月22日 (3回)	中央市民サービスセンターほか	役員 16人 延べ 39人	
		総会	6月25日～ 7月16日	書面決議	奨励員 120人	
		研究大会	11月26日 (1回)	文化会館	奨励員 52人	
		生涯学習相談事業	9月～11月	各市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
		広報誌「あしたの風」発行	9月1日、 2月1日 (2回)		各1,220部 編集委員 8人	148
		生涯学習奨励員協議会(中央・土崎・西部・東部・南部・北部・河辺・雄和)	各2回	各市民サービスセンター	奨励員 120人 延べ 163人	1,415
他	「秋田市の社会教育」の発行	秋田市の社会教育関連事業の令和2年度実績と令和3年度の計画をまとめた集録を発行した。	6月発行 (1回)	生涯学習室		191
	「生涯学習ガイド」の発行	市民サービスセンター、公民館、コミュニティーセンター等のサークル・クラブおよび生涯学習関連事業を紹介した。	6月発行 (1回)	生涯学習室		27
	秋田市子ども読書活動推進計画の策定	計画を策定するための関係会議等を実施した。	計画期間 令和4年度～ 令和8年度		400部	245
策定委員会		6月30日 10月11日 11月4日 1月25日	正庁	委員 13人	28	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
そ の 他	第6次秋田市社会 教育中期計画の策 定	分科会	随時	中央図書館明德館	16人	
		計画を策定するための関 係会議等を実施した。	計画期間 令和4年度～ 令和8年度		350部	380
		策定に関する研修会	5月21日	職員研修棟	参加者数 34人	12
		策定委員会	8月27日 10月13日 10月29日 (書面会議)	正庁ほか	委員 4人	84
		分科会	随時	教育研究所ほか	38人	135

2 中央市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	幼児学級（ひまわりキッズ）	幼児を持つ親と子の交流の場を通して、家庭教育のあり方や子育てなどを学習した。	7月13日～1月18日（6回）	中央市民サービスセンターほか	親子延べ 15組 108人	千円 40
青少年教育	子ども体験教室	夏休みなどを利用して、創作活動や体験活動等の教室を開催する。				
		親子陶芸教室	7月～8月（3回）	中央市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
		親子きりえ教室	7月～8月（3回）	中央市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
家庭教育	中央家庭教育学級	親と子のふれあいの場を通して交流を深め、家庭教育のあり方について学習した。	7月28日～11月18日（4回）	中央市民サービスセンターほか	12人延べ 30人	24
成人教育	市民講座	市民の多様なニーズに応じた講座を開催した。	11月18日・11月25日（2回）	中央市民サービスセンター	延べ 82人	24
	中央ナイスミドルカレッジ	退職後の男性が互いに長年の知識や技術を提供し合いながら、時代に即した学習を行い、会員同士の交流を図った。	4月28日～3月23日（10回）	中央市民サービスセンターほか	46人延べ 345人	32
女性教育	転勤奥様教室	本市に転入した女性を対象に、郷土料理などの食文化や地域性を理解するとともに、参加者相互の仲間づくりを図った。	7月1日～12月2日（5回）	中央市民サービスセンターほか	15人延べ 32人	24
	保戸野女性学級	施設見学や健康、趣味等の講座を通して、会員同士の親睦に努めながら知識を広げる学習をした。	6月29日～2月15日（9回）	保戸野地区コミュニティセンターほか	41人延べ 256人	24
	ひろば女性学級	女性としての教養を高めるために、様々な分野の学習をした。	4月21日～2月16日（7回）	中央市民サービスセンターほか	25人延べ 140人	24
	八橋女性学級	健康で明るく生きるために、学んだ基礎知識が家庭生活に反映することができるような学習をした。	4月20日～3月1日（8回）	中央市民サービスセンターほか	16人延べ 105人	24

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
女性教育	ミッシーのつどい	「素敵な人生を目指して」をテーマとして健康で活動的な学習をした。	4月9日～ 3月11日 (7回)	中央市民サービスセンターほか	14人 延べ 55人	16
	中通あすか会	女性としての教養を高め、健康で活力のある学習をした。	4月13日～ 1月25日 (6回)	榎山地区コミュニティセンターほか	12人 延べ 47人	24
	八橋ひまわり女性学級	女性としての教養を高め、健康で潤いのある生活を送るための学習をした。	4月8日～ 3月10日 (9回)	八橋地区コミュニティセンターほか	21人 延べ 132人	24
高齢者教育	秋田おもと高齢者大学	様々な分野の知識を学び、会員相互の親睦を図りながら健康で明るく、生きがいのある生活を送るための学習をした。	4月6日～ 3月1日 (17回)	中央市民サービスセンター	99人 延べ 1,039人	16
	秋田市中央高齢者大学	会員相互の親睦を図り、教養を高め健康で明るい生活を送るための学習をした。	4月14日～ 3月9日 (12回)	中央市民サービスセンターほか	91人 延べ 670人	24
	泉地区高齢者学級	地域のみならずふれあい、健康で明るい高齢者になるための学習をした。	4月13日～ 2月8日 (9回)	泉地区コミュニティセンターほか	33人 延べ 148人	24
	保戸野地区高齢者学級	会員相互の親睦を図り、教養を高め健康で明るい生活を送るための学習をした。	4月16日～ 3月18日 (10回)	保戸野地区コミュニティセンターほか	32人 延べ 213人	24
	川尻地区高齢者学級	ふれあいと対話を大切にし、健康で明るい高齢者になるための学習をした。	4月21日～ 3月16日 (10回)	川尻地区コミュニティセンターほか	26人 延べ 189人	24
	茨島七丁目地区高齢者学級	地域のみならずふれあい、健康で明るい生活を送るための学習をした。	4月19日～ 3月14日 (10回)	茨島七丁目町内会館ほか	65人 延べ 219人	24
	中通地区高齢者学級	仲間づくりと生きがいのある生活を送るための学習をした。	4月15日～ 3月10日 (9回)	中通児童館ほか	33人 延べ 203人	24
	その他	※第5回センタースマツリ	中央地域づくり協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などの日ごろの学習成果を発表・紹介する。	11月	センタース市民ホール 市民の座	新型コロナウイルス感染症の影響で中止
※中央市民サービスセンターサークル協議会		サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を図った。	通 年	中央市民サービスセンター	91サークル 会員数1,126人	
※学習ボランティア		乳幼児学級や生涯学習事業へ積極的に参画した。	通 年	中央市民サービスセンター	ボランティア会員 4人	20

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
その他の	地域づくり自主企画事業					
	写経入門	写経の知識や技術を身に付け、穏やかな心で豊かな時間を過ごす。	10月29日 (1回)	泉地区コミュニティセンター	25人	8
	ボッチャを楽しもう	一般市民と中央地区奨励員を対象に、ボッチャのゲームの進め方や技能を習得する教室を開催した。	12月6日 12月10日 (2回)	中央市民サービスセンター多目的ホール	延べ 48人	16
我が家の味噌づくり	一般市民を対象に、各家庭で手軽に味噌づくりに挑戦できるよう開催した。	1月26日 (1回)	中央市民サービスセンター調理室	11人	14	

3 東部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 教 育	トン東キッズ	幼児とその保護者を対象に、交流を深めながら子育てや家庭教育のあり方について学習した。	5月11日～ 2月8日 (5回/9回) 新型コロナウイルス感染症の影響で4回中止	東部市民サービスセンター	親子 延べ 12組 72人	千円 18
青 少 年 教 育	※山谷番楽伝承活動事業	山谷番楽の伝承と保存を支援し、地域の文化振興と住民の連帯意識の高揚を図ることを支援した。	4月24日～ 11月27日 (26回)	旧山谷小学校ほか	児童、生徒、保存会 延べ 406人	36
	※秋田市青少年少女発明クラブ	アイディアを生かした工作活動を通じて、青少年少女の豊かな創造力を養う機会を支援した。	4月24日～ 2月26日 (17回/22回) 新型コロナウイルス感染症の影響で5回中止	東部市民サービスセンターほか	児童、指導員等 延べ 330人	48
	子ども映写会	春休みに優良映画の鑑賞を通じて、子どもの豊かな情操をはぐくむ機会を提供する。	3月 (1回)	東部市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	いーぱる"わくわく"チャレンジデー	夏休み期間中の子どもたちが、様々な遊びに挑戦するとともに、子ども同士が交流を図る機会を提供する。	7月 (1回)	東部市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	親子稲刈り体験会 (※地域づくり自主企画事業)	食育の一環として、毎日食べるお米の大切さを身をもって感じてもらうため、豊かな自然を存分に感じながら、親子で稲刈りを楽しくしてもらう機会を提供した。	10月9日 (1回)	東部地域内の水田	33人	14
成 人 教 育	※秋田の史跡を学ぶ会	地域住民を対象に、郷土の歴史や郷土の良さを再認識するため学習活動をした。	3月24日～ 12月8日 (9回/11回) 新型コロナウイルス感染症の影響で2回中止	東部市民サービスセンター	市民 内公開講座 305人 57人	8
	市民講座					
	笑顔で健康リフレッシュ Part II	ラフターヨガとリフレッシュヨガを体験し、体験を通し楽しく体を動かし、笑顔で健康的な生活を送るための手助けする機会とした。	12月9日 (1回)	東部市民サービスセンター	15人	8

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
女性教育	ミセスカレッジ 東部	充実した人生を送るための知識を習得するため、幅広い分野について学習する。	5月～3月 (9回)	東部市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	東部女性セミナー	考え、行動する女性を目指して自主的に学び、活動した。	5月17日～ 2月21日 (6回/9回) 新型コロナウイルス感染症の影響で3回中止	東部市民サービスセンターほか	学級生 43人 延べ 103人	12
	仁別婦人学級	生活に役立つ技術の向上を目指して学習した。	7月1日～ 12月9日 (1回/4回) 新型コロナウイルス感染症の影響で3回中止	仁別公民館	学級生 10人 延べ 6人	
高齢者教育	シルバーカレッジ 東部	心身ともに健康で過ごすため学習した。	5月19日～ 3月4日 (4回/11回) 新型コロナウイルス感染症の影響で7回中止	東部市民サービスセンターほか	学級生 49人 延べ 118人	8
	千秋矢留寿学級	教養を高め、活力ある地域社会の発展に貢献できるよう学習した。	5月27日～ 2月24日 (5回/9回) 新型コロナウイルス感染症の影響で4回中止	明德コミュニティセンター	学級生 36人 延べ 61人	13
その他	※東部地区世代間交流会	東部地区生涯学習奨励員協議会が主体となり、高齢者学級「シルバーカレッジ東部」等と連携して事業を実施する。昔の遊びを体験しながら、子どもから高齢者までがふれあい、仲間づくりができる機会を提供する。	1月 (1回)	東部市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※東部地区学習ボランティア	ボランティア活動のあり方を学習するとともに、サービスセンター事業への協力や様々な活動を展開する。	通年	東部市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※いーぱるサークル連合会	円滑な運営を図るため、サークルの事業や活動の支援を行った。	通年	東部市民サービスセンター	49サークル 会員 653人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
その他	※第7回いーぱるふれあいまつり	東部地域づくり協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とする。	10月16日～ 10月17日	東部市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	

4 西部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 教 育	子育てママのふれあい広場	家族間のふれあいや、相互の交流を深めながら子育てについて学習した。	7月15日～2月17日 (7回)	西部市民サービスセンターほか	未就園児と保護者 6組 延べ 51人	千円 54
	※ひよこ広場		8月5日～12月9日 (3回)	豊岩地区コミュニティセンター	未就園児と保護者 4組 延べ 14人	8
	※わかば学級	家族間のふれあいや、相互の交流を深めながら子育てについて学習する。	5月～12月 (8回)	勝平地区コミュニティセンターほか	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※どんぶらっ子	家族間のふれあいや、相互の交流を深めながら子育てについて学習した。	4月22日～12月15日 (4回)	下浜地区コミュニティセンターほか	未就園児と保護者 4組 延べ 24人	8
青 少 年 教 育	親子わくわく地引き網体験	地引き網体験を通して、自然の恵みや大切さを学ぶ。	7月 (1回)	浜田浜	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	親子陶芸教室	陶芸に挑戦しながら親子のふれあいや絆を深める機会とした。	7月21日 (1回)	雄和いやしろち	児童と保護者 8組17人	10
	森で遊ぼう～自然観察と自由工作	自然観察等により親子や子どもたち同士が楽しく交流した。	7月27日 (1回)	秋田県環境と文化のむら	児童と保護者 13人	
	和風づくり	普段作ることのない和風の制作を通して、ものづくりを楽しんだ。	12月19日 (1回)	西部市民サービスセンター	児童 9人	10
	親子でもちつき体験	正月行事を通して、親子のふれあいや絆を深める機会とする。	1月 (1回)	西部市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※新屋の名人さんに学ぼう	日新小学校3年生の総合的な学習の時間の一貫として、秋田市西部地域サークル連絡協議会会員と交流する。	11月 (1回)	日新小学校	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
成人教育	のぞみ学級	身体に障がいがある方の社会参加を推進するため、知識と教養を高める学習をした。	7月2日～12月11日 (6回)	西部市民サービスセンターほか	学級生 17人 延べ 61人	16
女 性 教 育	真砂婦人学級	女性の知識と教養を高め、その成果を地域に還元できるよう学習した。	7月16日～3月2日 (8回)	西部市民サービスセンターほか	学級生 30人 延べ 170人	36
	勝平婦人学級		9月16日～3月17日 (8回)	勝平地区コミュニティセンターほか	学級生 22人 延べ 109人	36

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
女性教育	わかば学級OG会	女性の知識と教養を高め、その成果を地域に還元できるよう学習した。	7月14日～1月12日(5回)	西部市民サービスセンターほか	会員 9人 延べ 42人	8
高齢者教育	秋田鈴杖大学	健康で充実した人生を送るため、健康を維持し教養を高める学習を行った。	4月16日～3月18日(10回)	西部市民サービスセンターほか	学生 48人 延べ 383人	32
	※高齢者地区別講座「新屋田尻沢地区高齢者交流会」	新屋田尻沢地区の高齢者が集い、講話を聞くとともに、交流を図った。	12月23日(1回)	田尻沢町内会館	地区の高齢者 20人	8
その他の	※西部地区世代間交流会	地域の親子や高齢者など幅広い年齢の方々を対象に、もちつきや昔遊びを通して交流を図る。	1月(1回)	西部市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※下浜地区世代間交流会	軽スポーツを通して、子どもから大人までがふれあう機会を提供する。	11月(1回)	下浜地区コミュニティセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※西部地区学習ボランティア	ボランティア活動のあり方を学習するとともに、生涯学習事業への協力など広く活動した。	通年	西部市民サービスセンター	会員 18人	
	※西部地域サークル連絡協議会	サークルの支援と活動の充実を図った。	通年	西部市民サービスセンター	72サークル 会員 779人	
	※第12回ウェスターまつり	学習・文化活動の成果を発表し、住民の学習意欲の向上と交流を図る。	10月(2日間)	西部市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	

5 南部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	乳幼児学級 「なんぴあきっず」	乳幼児とその保護者を対象に、各講座や交流の機会を提供した。	7月13日～ 8月10日 (2回)	南部市民サービスセンター	1歳～3歳までの乳幼児とその保護者 5組 延べ 10人	千円 5
青少年教育	夏休み体験学習	親子体験学習(切り絵)を企画し、普段得ることができない事柄を学ぶ場とした。	8月11日 (1回)	仁井田地区コミセン	4組8人	
	※ジュニアスクール	創作活動の機会を提供し、仲間との交流を図った。		南部市民サービスセンター別館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	将棋体験教室				小学生 11人	8
家庭教育	家庭教育学級 「南部ふれあい学級」	家族間のふれあいの大切さや子どもを取り巻く環境等について学ぶとともに、子育ての情報交換の場とした。	7月7日～ 11月4日 (5回)	南部市民サービスセンター別館ほか	学級生 12人 延べ 25人	10
成人教育	市民講座	市民の学習ニーズに対応した学習活動の機会を提供した。				
		料理教室「飾り巻き寿司」	10月5日 (1回)	南部市民サービスセンター別館	市民 17人	8
		なんぴあオータムコンサート	10月22日 (1回)	南部市民サービスセンター	市民 42人	15
		和菓子教室「亥の子もち」	11月25日 (1回)	南部市民サービスセンター別館	市民 12人	8
		クリスマスカード制作	12月12日 (1回)		市民 10人	8
		秋田美人と佐竹義宣公	2月21日 (1回)		新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
		ICT講習会	3月10日 3月17日 (2回)	遊学舎	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
成人学級 「南部さわやかサロン」	身近な話題について学びながら学級生相互の交流を図った。	7月14日～ 12月8日 (5回)	南部市民サービスセンター別館ほか	学級生 27人 延べ 103人	8	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
女性教育	女性学級 「南部ひまわり学級」	郷土について学びながら、学級生相互の交流を図った。	10月8日～ 12月10日 (3回)	南部市民サービスセンター別館	学級生 37人 延べ 77人	8
	女性学級 「南部女性セミナー」	健やかな暮らしのための学習を行った。	10月20日～ 12月15日 (2回)	南部市民サービスセンター別館ほか	学級生 29人 延べ 64人	13
	女性学級 「ミセスセミナー大住」	人生を楽しく生きるための学習を行った。	9月27日～ 12月20日 (4回)	大住地区コミュニティセンターほか	学級生 36人 延べ 116人	5
高齢者教育	高齢者学級 「南星大学」	学級生のニーズに応えたテーマを設定し学習した。	7月8日～ 12月16日 (6回)	南部市民サービスセンター別館ほか	学級生 25人 延べ 78人	10
その他	※世代間交流会	もちつきや昔の遊びを通して世代間の交流を図る。	1月 (1回)	南部市民サービスセンター別館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	南部学習ボランティア	ボランティア活動のあり方を学習した。また市民SC事業への協力や、様々な活動を展開した。	通 年	南部市民サービスセンターほか	会員 12人	3
	なんぴあサークル連合会	研修会、奉仕活動を通じて、登録サークル会員相互の親睦を図った。	通 年		146サークル 1,639人	
	※第7回なんぴあまつり	南部地域づくり協議会と共催し、地域住民が学習・文化活動の成果を発表し、学習意欲の向上と交流を図る。	10月 (2日間)	南部市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
地域づくり自主企画事業						
他	南部8地区子育て支援サークル合同活動ミニ運動会	南部8地区の主任児童委員で運営する子育て支援サークル会員同志の交流を図るため、運動会を開催した。	11月24日 (1回)	上北手地区コミセン	31人	13
	フライングディスク	軽スポーツの体験を通して、参加者の健康増進および交流促進を図った。	12月13日 (1回)	南部市民サービスセンター別館 多目的ホール	12人	15

6 北部市民サービスセンター（下新城交流センター含む）

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 教 育	カンガルー乳幼児学級	親子間のふれあいや、相互の交流を深めながら子育てについて学習した。	8月26日～1月20日 (7回)	北部市民サービスセンターほか	6か月～1歳6か月児と保護者 6組 延べ 35人	千円 28
	ペンギン幼児学級		8月24日～12月9日 (5回)	北部市民サービスセンターほか	1歳6か月～3歳児と保護者 10組 延べ 72人	13
	乳幼児体験学習	親子での自然体験を通して、親子のふれあいや参加者相互の交流を深めた。	10月4日 (1回)	潟上市	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	金足西幼児学級	子どもの育て方、しつけ方を学んだ。	10月27日 (1回)	能代市	園児親子 延べ 40人	
	上新城幼児学級		9月 (1回)	秋田市内	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
青 少 年 教 育	夏休み子ども陶芸教室	ものづくりの楽しさを通して、感性と創造性をはぐくむとともに、参加者相互の交流を深める。	7月 (1回)	北部市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	わくわくチャレンジ家族	野外活動などの交流を通して、よりよい家族関係や友人関係を築く。	8月7日 10月16日 (2回)	八峰町・鳥海山	11組22人	22
	わんぱく塾	夏・冬休みの期間に体験活動を通して、豊かな人間形成と参加者相互の交流を図る。	1月7日 (1回) 10月は新型コロナウイルス感染症の影響で中止	北部市民サービスセンター	12人	
	ジュニア教室	手芸等を学び、ふれあいを通して交流を図る。	7月～1月 (3回)	下新城交流センターほか	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
家 庭 教 育	家庭教育学級「キタスカ家庭教育講座」	小・中学生を取り巻く諸問題や家庭でのしつけなどについて学習した。	10月22日～2月18日 (5回)	北部市民サービスセンターほか	学級生 5人 延べ 10人	8
	北部小中学校家庭教育学級	家庭における学習やしつけについて学ぶとともに子育ての情報交換の場とする。	12月 (1回)	下新城交流センター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
成 人 教 育	ねむの木学級	身体に障がいのある方の健康維持管理と積極的な社会参加や教養を高める学習をした。	7月26日～11月9日 (5回)	北部市民サービスセンターほか	学級生 7人 延べ 21人	26

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
成人	ふるさと再発見セミナー	地域の歴史を知り、また、地域づくりを考える機会とした。	10月14日 (1回)	秋田市内	市民 延べ 8人	8
	市民教室	市民の学習要求に対応し、教養と生活に役立つ学習活動の機会を提供した。				
		草木染め教室	10月6日 (1回)	下新城交流センター	市民 8人	8
		自然と親しむ会	10月1日 (1回)	男鹿市	市民 8人	
		親子でクリスマスケーキ作り	12月 (1回)	下新城交流センター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
		季節の香りのクリスマスリースづくり	12月16日 (1回)	北部市民サービスセンター	市民 8人	10
親子で手芸 春をつくろう	3月 (1回)	下新城交流センター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止			
教育	出前交流センター事業	地域住民の親睦と教養を高めるため、学習活動を行う。				
		上新城中町内	6月 (1回)	未定	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
		2町内(晃ヶ丘・青崎)合同	11月 (1回)	仙北市	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
育	初心者フォークダンス講習会	フォークダンスを通して健康を維持しながら、参加者相互の交流を深める機会とする。	5月 (4回)	北部市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	リフレッシュ講座	DISCOWORLD、ルーシーダットンを通して、心身ともにリフレッシュする機会とした。	10月5日～ 11月18日 (6回)	北部市民サービスセンター	受講者 30人 延べ 71人	48
	夜のスロージョギング体験教室	スロージョギングを通して健康を維持しながら、参加者相互の交流を深める機会とした。	2月1日～ 2月22日 (4回)	北部市民サービスセンター	市民 25人	
	春季囲碁大会	融和と親睦を深め、参加者間の交流を図る。	3月 (1回)	下新城交流センター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
女性教育	サークルくれない婦人学級	美しく充実した暮らしをするために、衣・食・住に新たな工夫を学び会員の親睦と交流を図った。	4月20日～ 2月22日 (9回)	下飯島公民館ほか	学級生 27人 延べ 129人	24
	たんぼぼ婦人学級	充実した生活を目指し、ふれあいの大切さ、取り巻く環境について学んだ。	4月15日～ 2月17日 (7回)	飯島地区コミュニティセンターほか	学級生 19人 延べ 76人	24
	金足婦人学級	親睦を深めながら教養を高める機会を提供した。	5月11日～ 12月23日 (6回)	金足地区コミュニティセンターほか	学級生 20人 延べ 87人	24
	飯島婦人学級	学級生の交流と健康で明るい生活を目指し、教養を高めた。	5月10日～ 2月28日 (9回)	飯島地区コミュニティセンターほか	学級生 34人 延べ 155人	8
	あかしあ婦人学級	町内婦人部と交流し、日常生活の知恵を身に付け、潤いのある家庭生活をはぐくんだ。	7月16日～ 12月11日 (6回)	穀丁公民館ほか	学級生 25人 延べ 104人	13
	みなと女性セミナー	女性の知識と教養を高め、地域づくりに果たす役割を学習した。	10月12日～ 3月8日 (6回)	北部市民サービスセンター	学級生 68人 延べ 248人	60
高齢者教育	※北部婦人会会員交流のつどい	北部地区の会員が一堂に会し、活動の活性化に向けた情報交換を行うとともに、交流を図った。	11月15日 (1回)	北部市民サービスセンター	会員 43人	10
	北部高齢者大学	高齢者の生きがいと地域社会への対応について学習する。	5月～3月 (11回)	下新城交流センターほか	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
その他	しおかぜ大学	健康で充実した人生を送るために、知識の習得や健康管理について学習した。	10月15日～ 1月20日 (4回)	北部市民サービスセンター	学生 78人 延べ 154人	
	※第10回キタスカまつり	学習・文化活動の成果を発表し、住民の学習意欲の向上と交流を図る。	10月 (2日間)	北部市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※土崎地区老人クラブ連絡協議会	研修やスポーツ活動を支援し、会員相互の交流を深め、会活動の活発化を図った。	通 年	北部市民サービスセンターほか	23単位クラブ 会員 671人	
	※土崎地区学習ボランティア	生涯学習事業への協力など広く活動した。	通 年	北部市民サービスセンターほか	会員 5人	
	※北部サークル連絡協議会	サークルの支援と活動の充実を図った。	通 年	北部市民サービスセンター	56サークル 会員 800人	
	下新城交流センターまつり	地域の方やサークル会員の日頃の学習成果を発表、紹介する機会とする。	10月	下新城交流センター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
その他	※下新城交流センターサークル連絡協議会	サークルの支援と活動の充実を図った。	通年	下新城交流センター	23サークル 会員 256人	
	地域づくり自主企画事業					
	第6回みんなで歌おう	市民を対象に、日本の歌百選をDVDやピアノ伴奏で歌う会を開催する。	8月 (1回)	北部市民サービスセンター地域文化ホール	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	手芸教室	市民を対象に、クラフトテープを使ったカゴ・バッグ作りについて学ぶ教室を開催する。	10月～11月 (3回)	下新城交流センター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	そば打ち体験	市民を対象に、そば打ちを体験する教室を開催する。	11月 (1回)	下新城交流センター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	環境と健康の集い	地域住民を対象に、「環境と健康」をテーマとした勉強会を開催した。	1月22日 (1回)	北部市民サービスセンター地域文化ホール	市民 18人	
	世代間交流初心者フロアカーリング	市民を対象に、フロアカーリングについて学ぶ教室を開催する。	2月 (1回)	北部市民サービスセンター体育館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
初心者のためのポッチャ教室	市民を対象に、ポッチャについて学ぶ教室を開催する。	3月 (1回)	金足地区コミュニティセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止		

7 河辺市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	乳幼児家庭教育学級「ひなたぼっ子」	「楽しく学びながら親子の交流を図ろう」をテーマに、運動遊び等を通して参加者の交流を図った。	7月20日～10月5日(4回)	河辺市民サービスセンターほか	乳幼児と保護者13組 延べ 104人	千円 8
	※保育所教育事業「河辺・岩見三内保育所」	保育所と連携し、運動遊びやお茶の作法等について学び子どもの感性をはぐくんだ。	10月18日～1月13日(4回)	河辺・岩見三内保育所	園児と保護者 延べ 111人	30
青少年教育	親子体験まると塾	ものづくり体験等を楽しみながら、親子の絆を深める機会とした。	7月31日～12月18日(4回)	河辺総合福祉交流センターほか	小学生親子 延べ 40人	32
	※児童教育事業「読み聞かせ会」	戸島小学校・河辺小学校と連携し、絵本の読み聞かせ会を開催し、児童の情操を養うとともに交流を図る。		戸島小学校ほか	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
成人	ネイチャーウォーク	ウォーキング等を通して自然のすばらしさや奥深さを学び、参加者の交流を図った。	6月24日～10月14日(4回)	河辺地域ほか	市民 延べ 58人	32
	河辺岩谷山ハイキング	河辺の信仰の山といわれる岩谷山に登り、眺望と河辺の豊かな自然に親しんでもらうとともに、体力づくりの一助とした。	7月29日(1回)	河辺岩谷山	市民 12人	8
	陶芸体験教室	初心者を対象に陶芸を体験する機会を提供した。	9月3日 9月21日(2回)	不銜窯工房	市民 延べ 18人	16
	骨盤体操～運動不足の解消に	初心者でも簡単にできる体操で、日頃の運動不足を解消し、元気な身体をつくった。	11月17日(1回)	河辺市民サービスセンター	市民 9人	8
教育	岩見三内そば愛好会による手打ちそば教室	そば粉の練りから延ばし、切り、茹でまでのそば打ちを体験した。	12月4日 12月11日(2回)	河辺総合福祉交流センター	市民 延べ 12人	16
	パステルアート体験教室	パステルを使って絵を描き、絵心のあるなしに関わらず、世界に一つしかない作品をつくり、参加者の交流を図った。	12月10日(1回)	河辺市民サービスセンター	市民 4人	8
	市民講座	サークル会員を講師として講座を開催します。		河辺市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
女性 教育	女性学級 「河辺さわやか セミナー」	女性としての教養、生き がい健康づくり等身近な生 活問題について学習し、会 員の交流を図った。	6月29日～ 11月30日 (4回)	河辺市民サービ スセンターほか	学級生 25人 延べ 67人	24
	手軽にできる漬 物づくり	初心者を対象として、季 節の食材を使って漬物の仕 方を学ぶと共に参加者同士 の交流を図った。	7月13日 11月25日 (2回)	河辺総合福祉交 流センター	市民 延べ 20人	16
	身体の調子を整 える薬膳料理	季節の食材と薬膳料理を 取り入れた健康料理を学び 参加者の交流を図った。	7月16日～ 12月3日 (4回)	河辺総合福祉交 流センター	市民 延べ 38人	32
高齢者 教育	高齢者学級 「せせらぎ塾」	教養、生きがい健康づく り等身近な生活問題につい て学習し、会員の交流を 図った。	8月5日～ 11月18日 (4回)	河辺市民サービ スセンターほか	学級生 53人 延べ 104人	8
そ の 他	※河辺サークル 連合会	サークル連合会へ協力し 活動の充実を図った。	通 年	河辺市民サービ スセンターほか	29サークル 会員 190人	
	※第10回河辺ま るごと祭り	河辺の郷自治協議会と連 携し、地域の方々やサーク ル会員の日ごろの学習成果 を発表・紹介する機会とし ます。	10月	河辺市民サービ スセンターほか	新型コロナウイルスの影 響で中止	

8 雄和市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	乳幼児学級 「わんぱくキッズ」	子育てに関する講座を実施し、乳幼児の健全な成長と保護者の子育てを支援した。	7月2日～ 1月14日 (6回/9回) 新型コロナウイルス感染症の影響で3回中止	雄和市民サービスセンター	乳幼児と保護者 10組 延べ 53人	千円 54
青少年教育	親子チャレンジ体験活動推進事業	【農業体験教室】 田植えや稲刈り、芋の収穫などの農業体験を通して、収穫の喜びを実感したり、参加者同士の交流を図った。	7月25日～ 10月24日 (3回/4回) 新型コロナウイルス感染症の影響で1回中止	雄和石田地区	児童と家族 5組 延べ 47人	40
		【料理教室】 児童と保護者が協力し、ケーキづくりに挑戦した。	11月14日 12月19日 (2回)	雄和市民サービスセンター	児童と保護者 6組 延べ 12人	16
		【工作教室】 児童と保護者が協力し、模型飛行機や和紙の置物づくりに挑戦した。	8月1日 12月5日 (2回)	雄和市民サービスセンター	児童と保護者 9組 延べ 18人	24
	夏休み・冬休み 「小学生書道教室」	書道の基本を学び、展覧会作品や書き初めの課題に挑戦する。	7月・1月 (2回4日間)	雄和市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
家庭教育	※子育て支援事業 「子育て出前講座」	幼児を対象に体験学習の機会を提供した。	12月7日 1月17日 (2回/3回) 新型コロナウイルス感染症の影響で1回中止	雄和中央保育所 川添保育所	幼児等 80名	16
成人教育	市民体験講座	【料理教室】 菓子の調理実習を行い、食の多様さと料理の楽しさを学ぶ機会を提供した。	7月11日 10月30日 (2回)	雄和市民サービスセンター	市民 延べ 12名	14
		【創作教室】 創作活動を始めるきっかけと、ものづくりの楽しさを学ぶ機会を提供した。	9月12日 (1回/2回) 新型コロナウイルス感染症の影響で1回中止	雄和市民サービスセンター	市民 延べ 5名	5
	※生涯学習出前講座	地域住民の役割や課題などに即応した学習活動を推進するとともに、学習の機会を提供する。	申請なし		地域住民	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
女性教育	女性セミナー「ゆうわ」	女性の知識と教養を高め、地域づくりに果たす役割などについて学習した。	6月28日～2月16日 (9回/10回) 新型コロナウイルス感染症の影響で1回中止	雄和市民サービスセンターほか	学級生 37名 延べ 139名	37
高齢者教育	高齢者学級「花陽クラブ」	健康で充実した人生を送るために、知識の習得や健康管理などについて学習した。	7月13日～2月21日 (8回/10回) 新型コロナウイルス感染症の影響で2回中止	雄和市民サービスセンターほか	学級生 83名 延べ 319名	49
その他	※雄和サークル連合会	サークルと連携して事業や活動を支援し、円滑な運営を推進した。	通 年	雄和市民サービスセンターほか	19サークル 会員 210名	
	※第10回ユービスまつり	雄和市民協議会と協力し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とする。	10月16日 10月17日 (2日)	雄和市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	地域づくり自主企画事業					
	第2回雄和地区生涯学習奨励員協議会研修会	生涯学習の奨励活動を充実させるため、ディンプルアート講座を開催した。	9月28日 (1回)	雄和市民サービスセンター	生涯学習奨励員 6名	8

9 太平山自然学習センター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費	
青少年教育	学校教育利用	太平山の豊かな自然環境の中で集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の心身の健全な育成を図るために実施した。 ○野外活動（オリエンテーリング、登山、スノーシュー体験、スキー教室など） ○自然観察（動植物の観察） ○創作活動（焼き板工作、クラフト作りなど）	5月11日～1月25日	太平山自然学習センター	小学校 2,488人 中学校 2,080人 その他 206人	千円	
			○宿泊利用		4校		121人
			○日帰り利用		61校		4,653人
			計		65校		4,774人
青少年・成人教育	一般利用	太平山の豊かな自然環境の中で集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、市民の生涯学習の推進を図るために実施した。 ○野外活動（散策、スノーシュー体験など） ○自然観察（動植物の観察） ○創作活動（焼き板工作、クラフト作りなど）	4月1日～3月31日	太平山自然学習センター			
			○宿泊利用		12団体	319人	
			○日帰り利用		17団体	730人	
			計		29団体	1,049人	
青少年教育	主催事業	チャレンジワンダーランド	7月25日	太平山自然学習センター	12人		
		ちびっこハイキング	10月10日		22人		
		ちびっこクリスマス	12月18日		15人	6	
		ウインターハイキング	1月8日		8人	4	
家庭教育		春のファミリーハイキング	4月25日		9家族 24人	6	
		夏のファミリーキャンプ	8月7日～8日		8家族 28人		
		秋のファミリーキャンプ	11月6日～7日		8家族 28人	7.2	
		冬のファミリーキャンプ	2月12日～13日		新型コロナウイルス感染症の影響で中止		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成人教育	主催事業	春の太平山前岳登山	5月24日	太平山自然学習センター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
		夏の太平山中岳登山	8月22日		11人	16
		秋の太平山前岳登山	10月24日		18人	16
		スノーウォーキング	1月23日		22人	
		○宿泊利用	2事業		56人	7.2
		○日帰り利用	8事業		132人	48
		計	10事業		188人	55.2
その他		○指導・講師	8月22日～ 10月24日	太平山自然学習センター	4人	
		○学生スタッフ	4月25日～ 1月8日		10人	
		○運営協議会	11月26日		7人	
		○利用学校説明会	4月9日 11月16日		63人 11人	
					延べ 95人	

10 自然科学学習館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青少年教育	平日学校利用	市内小学校3年生および中学校2年生を対象に理科の見方、考え方を働かせて科学実験等の体験学習を行い、自然現象に主体的にアプローチする態度を養うことを目指して実施した。	5月12日～1月21日	自然科学学習館	小学生 2,214人 中学生 2,012人 その他 26人	千円 3,734
	※THE KAGAKU～生命の設計図“DNA”を見てみよう～	秋田県産業技術センター職員が講師となり、専門技術を生かしたものづくりを実施した。	8月5日(1回)	秋田県産業技術センター	小学5年生～中学3年生 14人	21
青少年・家庭・成人教育	科学つめあわせ便	身近な現象や素材をテーマにした科学実験や工作を実施した。	4月24日～12月25日(14回)			
		①春の野鳥観察	4月24日(1回)	千秋公園	小学生以上 29人	9
		②光の科学	12月25日(2回)	自然科学学習館	小学生以上 37人	25
		③力の科学	7月3日(2回)	自然科学学習館	小学生以上 37人	4
		※④ガラスの科学	7月29日 7月30日(4回)	新屋ガラス工房	小学生 66人	
		⑤電気の科学	9月4日(2回)	自然科学学習館	小学生以上 33人	17
		※⑥高専の科学	11月6日(1回)	秋田工業高等専門学校	小学生以上 26人	68
⑤かたまる科学	12月4日(2回)	自然科学学習館	小学生以上 36人	42		
成人教育	※どうぶつサイエンス	動物の生態についてのワークショップを実施し、動物園で獣医師から説明を受けながら動物の観察をした。	5月23日(1回)	自然科学学習館 大森山動物園	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
			10月17日(1回)		小学生以上 16人	
	※南極の氷贈呈式	南極の氷に実際にふれることができる場を提供し、南極に関する講演を実施する。	6月13日(1回)	自然科学学習館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※サイエンスフェスティバルI(アルヴェ summer summer フェスタ)	身近な科学にふれる体験や実験、おもしろワークショップを実施した。	7月10日 7月11日(2回)	秋田拠点センターアルヴェ1階きらめき広場	市民 682人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青少年 家庭 成人 教育	不思議アートのぞき箱ワークショップ	巨大万華鏡を体験したり、立方体型万華鏡の製作をする。	8月19日 8月20日 (4回)	秋田拠点センターアルヴェ2階 多目的ホール	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※科学部によるワークショップ	市内中学校5校の科学部員や秋田中央高校躍進探究部員が、科学体験コーナーやものづくりコーナーを実施する。	8月7日 8月8日 (2回)	自然科学学習館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※小学校教員によるワークショップ	市内小学校の理科教員が中心となり、科学体験コーナーやものづくりコーナーを実施する。	8月3日 8月4日 (2回)	自然科学学習館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	電子工作教室	はんだを使った簡単な電子工作を実施した。 Ⅰ 光って音が出る電子ごま Ⅱ 金属探知機	10月2日 (1回)	自然科学学習館	小学4年生以上 16人	6
			11月13日 (1回)	自然科学学習館	小学4年生以上 20人	6
	※解剖にチャレンジ!	食肉衛生検査所と連携し、ブタの心臓の解剖や、牛やブタが肉になるまでの講話を実施する。	1月29日 (1回)	自然科学学習館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※サイエンスフェスティバルⅡ	身近な科学にふれる体験や実験、おもしろワークショップを実施する。	2月11日 2月12日 2月13日 (3回)	秋田拠点センターアルヴェ2階 多目的ホール	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	ロボットプログラミング教室	パソコンでロボットの動きを制御して動かすプログラミングの基礎を学ぶ教室を開催した。	9月18日～ 11月27日 (5回)	自然科学学習館	小学4年生以上 59人	
	※蔵前理科教室	蔵前工業会(東京工業大学同窓会)の会員が、簡単な科学実験とものづくりを実施する。	2月20日 (1回)	自然科学学習館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※コズミックカレッジ	JAXAの協力のもと、ロケット等の飛行原理や宇宙工学に関する実験を実施した。	1月15日 (2回)	秋田拠点センターアルヴェ2階 多目的ホール	小学生以上 66人	10
ガラスアート教室	ガラスの性質を利用し、ルーターを用いてガラス皿を削り作品を制作する。	3月5日 (3回)	自然科学学習館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止		
新春☆おもしろ体験	皿回し体験コーナーや科学工作コーナーを開催した。	1月5日 1月6日 (2回)	自然科学学習館	市民 232人		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青少年・家庭・成人教育	夏休み科学工作教室	望遠鏡づくりと葉脈標本づくりを実施した。	8月19日 8月20日 (4回)	秋田拠点センターアルヴェ2階 多目的ホール自然科学学習館	小学生以上 108人	54
成人教育	大人の科学「めざせ！プチ予報官」	気象予報を防災に生かす方法を学び、簡単な気象の変化を予測したり雲の発生を実験で確認したりした。	8月6日 (1回)	自然科学学習館	高校生以上 5人	
その他の		サイエンスサポーター	1月5日 1月6日	自然科学学習館	2人	11
		運営懇談会	6月5日 2月4日	自然科学学習館	3人 4人	14 14

11 中央図書館明德館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	※おはなしの会	大型絵本や紙芝居の読み聞かせをした。	毎週土曜日 (40回)	中央図書館明德館	乳幼児と保護者 延べ 429人	千円
	※子ども広場	人形劇やパネルシアターなど特別なおはなし会を開催した。	9月26日 (1回)	中央図書館明德館	幼児と保護者 35人	8
	こどもの読書週間資料展示	「本ではぐくむ こどものこころ」と題し、資料を展示した。	4月20日～ 5月16日 (1回)	中央図書館明德館		
	調べ学習に役立つ夏休みチャレンジコーナー	小学校の夏休みの課題の手助けとなるような本を展示した。	7月6日～ 7月15日 8月4日～ 8月29日 (1回)	中央図書館明德館	児童	
	図書館で本をみつけよう！ ～子ども調べものカウンター～	子ども専用のカウンターを設置し、夏休みの課題に役立つ資料の相談に応じた。	8月4日～ 8月9日 (6回)	中央図書館明德館	児童 87人 95件	
	※小・中学生の選書体験	図書委員などを対象に選書体験を実施し、購入した図書を学校へ貸し出した。	6月27日 7月4日 7月11日 (3回)	中央図書館明德館	児童 延べ 26人	443 (全館分)
			7月1日～ 12月31日 (9回)	市内中学校	生徒 延べ 111人 教職員 延べ 29人	251 (全館分)
	※訪問おはなし会	市内の幼稚園、保育園、認定子ども園を対象に、訪問おはなし会を行った。	4月23日～ 5月11日 (6回/8回) (新型コロナウイルス感染症の影響で2回中止) 10月27日～ 11月8日 (8回)	市内の幼稚園、 保育園、認定子ども園	園児と保育士 延べ 644人	6
	図書館のお仕事 たいけん	小学生を対象に体験活動を行った。	12月19日 (2回)	中央図書館明德館	児童 12人	
※夏休み子ども講座	環境都市推進課と共催で「切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくり」を開催した。	8月5日 (1回)	中央図書館明德館	子どもと保護者 24人		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	※移動図書館イ ソップ号特別 巡回	地域のイベント「あそび のはじまり2021」に参加し、 市立図書館の利用を促進し た。	10月31日 (1回)	秋田市文化創造館	市民 83人	
	※小学生向けボ ランティア体 験講座 「イチオシ! 書架整理とボラ ンティア体験」	秋田市市民生活部市民交 流サロンと共催	3月19日 (2回)	中央図書館明德館	新型コロナウイルスの影 響で中止	
	※講師派遣	市民サービスセンターから 依頼を受け、乳幼児学級 へ講師を派遣した。	10月12日 (1回)	南部市民サービ スセンター	新型コロナウイルスの影 響で中止	
	読書の記録帳	読書の習慣化、読書意欲 の喚起のため、乳幼児から 小学生までを対象に読書の 記録帳(読書の通帳)を発 行した。	通 年	中央図書館明德館	909冊 (全館分)	
成 人 教 育	市民文化講座	「はじめての多読英語 図書館でたくさんの英語に 触れよう」	10月23日 11月6日 (全2回)	中央図書館明德館	市民 22人	15
		「幕末維新时期 非業のヒー ロー」 (You Tubeでも配信)	2月4日 2月5日 (同じ内容 を2回)	中央図書館明德館	市民 43人	8
		「太極拳からうまれた ゆったり体操 誰でもでき る養生功(ようじょうこう)」	2月19日 (同じ内容 を2回)	中央図書館明德館	市民 35人	15
	読書週間企画資 料展	「北の文学 北海道・東 北の文学を楽しむ」	10月1日～ 11月14日	中央図書館明德館	市民	13
	※企画資料展	独立行政法人国際協力機 構(JICA 東北支部)と共 催で「SDGsでつながる世 界展」を開催した。	8月11日～ 9月5日	中央図書館明德館	市民	
全 般	図書館資料の閲 覧と貸出し、読 書相談、調査等	図書館資料の閲覧や貸出 しを行うとともに、読書相 談や参考調査に応じた。 (団体貸出しを含む)	通 年	中央図書館明德館	入館者数 204,160人 貸出点数 417,053点 ビデオ視聴者数 648人 DVD 視聴者数 187人 CD 視聴者数 390人 レファレンス件数 15,025件	11,413

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全	蔵書検索・予約システムのWeb提供	秋田市立図書館蔵書検索・予約システム機能をインターネット上で提供した。	通 年	秋田市立図書館全館	Webからの予約件数 74,817件	
	利用者用インターネット検索端末の提供	情報収集に役立つよう中央、土崎、新屋、雄和、河辺分館でインターネット検索端末を提供した。	通 年		利用者数 延べ 3,258人 内訳 中央 1,875人 河辺 38人 土崎 724人 新屋 621人 雄和 一人	
	無料 Wi-Fi 環境の提供	情報収集に役立つよう中央、土崎、新屋、雄和、河辺分館で無料 Wi-Fi 環境を提供した。	通 年		利用者数 延べ 33,766人 内訳 中央 20,605人 河辺 1,820人 土崎 6,332人 新屋 4,623人 雄和 386人	
	対面朗読・テレフォンサービス	目の不自由な方を対象に、対面朗読室で、図書館資料の朗読や、電話による朗読サービスを行った。	毎週 水・金曜日 第3土曜日	中央図書館明德館	対面朗読件数 4件 テレフォンサービス件数 95件	
	図書館だよりの発行	本の情報や図書館の事業活動を紹介した図書館だよりの「明窓」を発行した。	3月 (1回)		800部	51
般	「新刊ガイド」の発行	新しく図書館に入った一般書や予約が多数入っている本を紹介した「新刊ガイド」を発行した。	奇数月発行 (6回)		165部	
	「YA!」の発行	中高生向けの読書案内や新しく図書館に入った本を紹介した「YA!」を発行した。	4ヵ月に1回 (3回)		950部	
	「あたらしくはいったこどもの本」の発行	新しく図書館に入った児童書を紹介した「あたらしくはいったこどもの本」を発行した。	毎月1回 (12回)		180部	
	「えほんスクラップ」の発行	新しく図書館に入った絵本や読み継がれている絵本を紹介した「えほんスクラップ」を発行した。	2ヵ月に1回 (6回)		20部	
	移動図書館車巡回および団体配本	図書館から離れた地域や小規模小中学校へ巡回を実施し、図書の貸出しを行うなど、読書の機会を提供した。	通 年	市内23か所の巡回場所と上新城小学校ほか9校	入館者数 8,371人 貸出点数(学校巡回含む) 37,286点	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全	石川達三記念室	郷土出身の第1回芥川賞受賞作家・石川達三を顕彰するため、著書や原稿、絵画、写真等を展示した。また、7月2日の誕生日、1月31日の命日に合わせて、それぞれの前後2週間、1階カウンター横で「第1回芥川賞正賞懐中時計」を特別展示した。	通 年	中央図書館明德館		
	かぞくぶっく ぱっく事業	様々なジャンルの本を複数冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を、世代別に4種用意し、利用してもらった。	通 年	中央図書館明德館	子どもから大人まで 作成 205ぱっく 貸出し 549ぱっく	3,000 (全館分)
	雑誌リサイクル	保存期限が過ぎた中央図書館明德館の雑誌を市民に譲渡した。	3月12日 (1回)	中央図書館明德館	市民 160人	
	資料展示	毎月のテーマなどに沿った図書の展示を行った。	通 年	中央図書館明德館		
	※資料展示 「エイジフレンドリーシティ パネル展」	長寿福祉課と共催。エイジフレンドリーシティに関する持ち込み資料や図書の展示などを行った。	6月1日～ 6月27日	中央図書館明德館		
	※資料展示 「男女共同参画週間 パネル展」	生活総務課と共催。男女共同参画週間に関する持ち込み資料や図書の展示などを行った。	6月15日～ 6月27日	中央図書館明德館		
	※資料展示 「消費者生活 パネル展」	市民相談センターと共催。消費者被害の防止や消費者問題に関する持ち込み資料や図書の展示などを行った。	8月11日～ 9月5日	中央図書館明德館		
般	※食生活改善普及運動月間資料展示 「じょうずに食べて、じょうぶなカラダをつくろう！」	保健予防課と共催。感染予防の食事に関する持ち込み資料や図書の展示などを行った。	9月7日～ 9月29日	中央図書館明德館		
	※資料展示 「世界アルツハイマー月間 関連展示」	長寿福祉課と共催。世界アルツハイマー月間に関する持ち込み資料や図書の展示などを行った。	9月7日～ 9月29日	中央図書館明德館		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全	※資料展示 「元気もりもり子ども絵画展」	保健総務課と共催。市内の小中学校等とおして応募があった元気もりもり子ども絵画に関する持ち込み資料や図書の展示などを行った。	10月12日～ 10月31日	中央図書館明德館		
	※資料展示 「若者自立支援事業パネル展」	子ども総務課と共催。若者自立支援に関する持ち込み資料や図書の展示などを行った。	12月21日～ 1月16日	中央図書館明德館		
	※資料展示 「心のメンテナンス」	健康管理課と共催。自殺対策に関する持ち込み資料や図書の展示などを行った。	3月1日～ 3月27日	中央図書館明德館		
	※資料展示 「市民サービスセンターサークル活動作品展」	生涯学習室、東部市民サービスセンターと共催。サービスセンターで活動しているサークル等に関する持ち込み資料や図書の展示などを行った。	3月15日～ 3月27日	中央図書館明德館		
般	図書館協議会	図書館の運営状況や課題等について協議した。	7月12日 2月7日 (2回)	中央図書館明德館	委員 14人	132
	「秋田市の図書館要覧」の発行	市立図書館全館を対象とした要覧を発行した。	7月発行 (1回)		200部	113
	ボランティア、体験活動の受け入れ	地域の人や学校の体験活動、教職員研修などを受け入れ、活動を支援した。	通 年	中央図書館明德館	延べ 90人	
乳 幼 児・ 青 少 年 教 育	フォンテ文庫のおはなし会	大型絵本や紙芝居の読み聞かせ、手遊びを行った。	毎月1回 (7回/12回) (新型コロナウイルス感染症の影響で5回中止)	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 38人	
	作ってあそぼう工作会	親子で楽しめる簡単な工作会を開催した。	毎月1回 (7回/12回) (新型コロナウイルス感染症の影響で5回中止)	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 41人	
	※親子で楽しむわらべうた	わらべうたや絵本の読み聞かせを実施した。	毎月1回 (5回/12回) (新型コロナウイルス感染症の影響で7回中止)	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 31人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳 幼 児・ 青 少 年 教 育	※親子で英語 in フォンテ文庫	親子で英語を楽しむ機会 を提供した。	年10回 (新型コロナ ウイルス感染 症の影響で9 回中止)	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 30人	
	※ブックスタート 推進事業	絵本のプレゼントや読み 聞かせのアドバイス等を実 施した。5月～6月、2月 ～3月は、新型コロナウイ ルス感染症の影響で、絵本 パックの受渡しのみ行っ た。	4月1日～ 3月31日 (173回)	フォンテ文庫	生後4か月以上 の0歳児と保護 者 179組	
	アニバーサリー スペシャル10周 年	「ありがとう10周年」と 題してボランティアグル ープ「おはなしハーモニー」 が人形劇を交えたおはなし 会を行った。	6月26日 (1回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 32人	8
	ウインタースペ シャル	マジックショーを交えた 冬のお楽しみ会を行った。	12月11日 (1回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 22人	
全 般	図書館資料の閲 覧と貸出し、読 書相談、調査等	図書館資料の閲覧や貸出 しを行うとともに、読書相 談や参考調査に応じた。 (団体貸出しを含む)	通 年	フォンテ文庫	入室者数 52,871人 うち 学習スペース利用 44,801人 貸出し点数 5,934点 レファレンス件数 877件	83
	パンダのえほん 修理屋さん	「パンダのえほん修理屋 さん」が市民から依頼され た破損した絵本の修理を 行った。	毎月1回 (7回/12回) (新型コロナ ウイルス感染 症の影響で5 回中止)	フォンテ文庫	修理冊数 80冊 参加人数 101人	
	ボランティア、 体験活動の受入 れ	地域の人や学校の体験活 動、教職員研修などを受け 入れ、活動を支援した。	通 年	フォンテ文庫	37人	
	かぞくぶっく ぱっく事業	様々なジャンルの本を複 数冊詰め合わせた「本のお 楽しみ袋」を1種用意し、 利用してもらった。	通 年	フォンテ文庫	子どもから大人 まで 作成 40ぱっく 貸出し 38ぱっく	

12 中央図書館明德館河辺分館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳	絵本のテーマ展示	季節や行事にちなんだ絵本の展示を月替わりで行った。	通 年	中央図書館明德館河辺分館	子どもから大人まで	千円
	せせらぎライブラリーおはなし会	手遊び、絵本、紙芝居などを行った。	毎月1回 (10回/12回) (新型コロナウイルス感染症の影響で2回中止)	中央図書館明德館河辺分館	幼児と保護者など 延べ 35人	
幼	※ブックスタート推進事業	絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施した。 5月～6月、2月～3月は、新型コロナウイルス感染症の影響で、絵本パックの受渡しのみ行った。	4月22日～ 3月24日 (24回)	河辺総合福祉交流センター	生後4か月以上の0歳児と保護者 4組	
見	こどもの読書週間資料展示	「子どもたちに愛されてきた本」と題し、1950年代から現代まで子どもたちに愛されてきた本の一部を展示・貸し出した。	5月1日～ 5月30日	中央図書館明德館河辺分館	子どもから大人まで	
青	河辺小学校町探検	町探検で訪れた小学2年生の子どもたちに、図書館の機能や河辺分館の特徴を説明し、おすすめ本の紹介などを行った。	7月16日 (1回)	中央図書館明德館河辺分館	児童 9人	
少	小学生の選書体験	図書委員などを対象に図書の選書体験を実施し、購入した図書を学校へ貸し出した。	7月17日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	児童 4人	
年	※子ども映写会	視聴覚ライブラリーとの共催事業。学校の長期休業期間などに、子ども向けの名作映画などを上映した。	8月21日 (1回/3回) 12月、3月は新型コロナウイルス感染症の影響で中止	河辺総合福祉交流センター	子どもから大人まで 23人	
教	※夏休み子ども講座	環境都市推進課との共催で「切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくり」を開催した。	8月4日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	子どもと保護者 12人	
育	特別企画「図書館クイズラリー＆『はらぺこあおむし』をさがそう！」	折り紙工作「はらぺこあおむし」を活用し、図書館クイズラリーを行った。	8月1日～ 8月21日 (1回)	中央図書館明德館河辺分館	小学生以下の子どもと保護者 延べ 72人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳幼児・青少年教育	※「あつまれ！ルンルン♪たからっこinかわべ」	河辺地域子育て支援ネットワーク連絡会との共催事業。河辺および周辺地域の子どもと保護者が集まり、親子の絆を深める。	10月	河辺総合福祉交流センター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※講師派遣	市民サービスセンターから依頼を受け、乳幼児学級へ講師を派遣する。		中央図書館明徳館河辺分館 河辺市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
成人教育	※資料展示「世界アルツハイマー月間関連展示」	長寿福祉課と共催。世界アルツハイマー月間に関する持ち込み資料や図書の展示などを行った。	9月10日～9月25日（1回）	中央図書館明徳館河辺分館	市民	
	読書週間資料展示	「『生きる』ということ『暮らす』ということ」と題し、講演会との関連企画展を行った。	10月27日～11月14日（1回）	中央図書館明徳館河辺分館	市民	
	講演会「食文化と秋田」	無明舎出版の安倍甲氏による講演会を開催し、秋田について「食」から考えてみるための機会とした。	11月13日（1回）	河辺総合福祉交流センター	市民 33人	10
	演奏会「続・琵琶の音色にのせて～昔話と演奏～」	伝統文化への理解を深めるため、誰でも知っている昔話に琵琶の音色を合わせて聴いてもらった。	2月20日（1回）	河辺総合福祉交流センター	市民 27人	15
全般	雑誌リサイクル	保存期限が過ぎた雑誌を市民に譲渡した。	3月5日（1回）	河辺総合福祉交流センター	市民 57人	
	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談等	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに読書相談などに応じた。 (団体貸出しを含む)	通 年	中央図書館明徳館河辺分館	入館者数 14,906人 貸出点数 35,962点 レファレンス件数 1,954件	831
全般	かぞくぶっくばっく事業	様々なジャンルの本を複数冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を、世代別に4種用意し、利用してもらった。	通 年	中央図書館明徳館河辺分館	子どもから大人まで作成 50ばっく 貸出し 68ばっく	
	資料展示	季節や時事に対応した一般向け図書の展示を行った。	通 年	中央図書館明徳館河辺分館		

13 土崎図書館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	読書の記録帳	読書の習慣化、読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳（読書の通帳）を発行した。	通 年	土崎図書館		千円
	赤ちゃんのためのおはなし会○（まるっ）	絵本やおはなし、手遊びなどを楽しむ機会とした。	毎月第3木曜日（8、11、1月を除く）（8回/9回） 5月は新型コロナウイルス感染症の影響で中止	土崎図書館	0・1歳児と保護者 延べ 51人	
	※ブックスタート推進事業	絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供した。 5月～6月、2月～3月は、新型コロナウイルス感染症の影響で、絵本パックの受渡しのみ行った。	4月1日～3月3日（26回）	土崎図書館	生後4か月以上の0歳児と保護者 36組	
	※おはなしの会	読み聞かせや手遊び、工作などを行った。	毎月第1・3・4土曜日（30回/33回） 5月15日、5月22日、6月5日は新型コロナウイルス感染症の影響で中止	土崎図書館	幼児・低学年児童と保護者 延べ 307人	
	おりがみの会	簡単な折り紙とおはなしを行った。	毎月第2土曜日（11回/12回） 5月は新型コロナウイルス感染症の影響で中止	土崎図書館	幼児・低学年児童と保護者 延べ 117人	
	こどもの読書週間事業	選書体験で選ばれた本の展示と貸出しを行った。	4月1日～5月16日	土崎図書館		
	資料展示「国語の教科書掲載本」	小学校国語の教科書に掲載されている本の展示と貸出しを行った。	10月12日～11月14日	土崎図書館		
※夏休み子ども講座	環境都市推進課と共催で「切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくり」を開催した。	8月3日（1回）	土崎図書館	児童と保護者 17人		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳幼児・青少年教育	小学生の選書体験	図書委員などを対象に選書体験を実施し、購入した図書を学校へ貸し出した。	7月22日 7月23日 (2回)	土崎図書館	児童 12人	
	※北部地区児童朗読大会	北部地区の小学生が教科書に掲載された作品の朗読を発表する。	11月 12月 (2回)	土崎図書館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※クリスマス子ども広場	図書館ボランティア「おはなしの会」による人形劇やハンドベル、パネルシアターなど趣向を凝らしたおはなし会を開催した。	12月11日 (1回)	土崎図書館	小学生とその保護者 大人 15人 子ども 18人	5
成人教育	雑誌「種蒔く人」創刊100周年記念特別資料展「雑誌『種蒔く人』を彩った人々」	雑誌「種蒔く人」の創刊100周年を記念し、種蒔く人資料室で特別資料展を開催した。	8月3日～ 3月31日	土崎図書館		424
	雑誌「種蒔く人」創刊100周年記念市民文化講座	雑誌「種蒔く人」の創刊100周年を記念し、市民文化講座を開催した。	9月18日 (1回)	土崎図書館	市民 19人	30
	※朗読のつどい	朗読ボランティアはまなすによる朗読会を開催した。	12月5日 (1回/2回) 3月5日は新型コロナウイルス感染症の影響で中止	土崎図書館	市民 20人	
	市民文化講座「チョークアートで秋田の春を描こう！」	チョークアートを体験する講座を開催した。	2月19日 (1回)	土崎図書館	市民 4人	10
全般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じた。 (団体貸出しを含む)	通 年	土崎図書館	入館者数 75,225人 貸出点数 154,279点 ビデオ視聴者数 238人 DVD 視聴者数 105人 CD 視聴者数 31人 レファレンス件数 7,002件	2,370
	対面朗読・テレフォンサービス	目の不自由な方を対象に、電話で新聞などの図書館資料の朗読サービスを実施した。	毎週火・木曜日 (64回/67回) 5月11日～6月14日 2月1日～3月31日は新型コロナウイルス感染症の影響で中止 通年、対面朗読を中止	土崎図書館	テレフォンサービス件数 215件	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
全	図書館だよりの発行	本の情報や図書館の事業活動を紹介する「土崎図書館だより」を発行した。	隔月	土崎図書館		
	ボランティア、体験活動の受け入れ	地域の人や学校の体験活動、教職員研修などを受け入れ、活動を支援した。	通年	土崎図書館		
	種蒔く人資料室	土崎で創刊された「種蒔く人」の関係資料を展示した。	通年	土崎図書館		
	資料展示	毎月のテーマや季節に合わせた各種資料を展示した。	通年	土崎図書館		
	※資料展示 「世界アルツハイマー月間関連展」	長寿福祉課と共催。世界アルツハイマー月間に関する持ち込み資料や図書の展示などを行った。	9月1日～9月29日	土崎図書館		
	※図書館まつり	土崎図書館友の会と共催で、「図書リサイクル市」、「雑誌リサイクル市」などを実施し、子どもから大人まで地域や図書館に親しみを持つ機会を提供する。	10月(1回)	土崎図書館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※資料展示 「エイジフレンドリーシティに関する持ち込み資料や図書の展示などを行った。」	長寿福祉課と共催。エイジフレンドリーシティに関する持ち込み資料や図書の展示などを行った。	10月1日～10月17日	土崎図書館		
	※資料展示 「消費者生活パネル展」	市民相談センターと共催。消費者被害の防止や消費者問題に関する持ち込み資料や図書の展示などを行った。	12月22日～1月14日	土崎図書館		
般	※資料展示 「市民サービスセンターサークル活動作品展」	生涯学習室、北部市民サービスセンターと共催。サービスセンターで活動しているサークル等の作品展示、関連図書の展示・貸出しを行った。	3月8日～3月21日	土崎図書館		
	かぞくぶっくぱっく事業	様々なジャンルの本を複数冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を、世代別に4種用意し、家族で利用してもらった。	通年	土崎図書館	子どもから大人まで作成 196ぱっく貸出し 699ぱっく	

14 新屋図書館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 教 育 ・ 青 少 年 教 育	※ブックスタート推進事業	絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施した。 5月～6月、2月～3月は、新型コロナウイルス感染症の影響で、10月～12月は空調設備改修工事のため、絵本パックの受渡しのみ行った。	主に第2水曜日 午前・午後 (24回)	新屋図書館	生後4か月以上の0歳児と保護者 16組	千円
	※定例おはなし会	新屋図書館ボランティア「おはなしのしずく」が絵本の読み聞かせなどを行った。	毎月 第1土曜日 第2火曜日 (9回/22回) (5月11日～6月、2月～3月は新型コロナウイルス感染症の影響で7回中止) (10月～12月は空調設備改修工事のため6回中止)	新屋図書館	乳幼児から小学校低学年までの児童と保護者 子ども 48人 大人 38人	9
	春のブックフェア	こどもの読書週間に合わせ、「新学期だよ♪読んでみよう！教科書にのってる本」と題し、小学校の国語の教科書に掲載されている図書の展示、貸出しを行った。	4月20日～ 5月16日 (1回)	新屋図書館		
	日新小学校ブックトーク	日新小学校4～6年生の全児童を対象に、クラスごとにブックトークを実施した。	6月14日、 24日、25日 1月17日、 18日、20日 (30回)	日新小学校	日新小学校4～6年生全児童 延べ 794人 先生 延べ 30人	
	「おはなしのしずく」特別おはなし会	新屋図書館ボランティア「おはなしのしずく」が、学校に出向きおはなし会を行った。	6月29日、 7月20日、 9月21日、 12月7日、 14日 (8回)	日新小学校、勝平小学校、秋田県立秋田きらり支援学校、秋田県立ゆり支援学校、ナーサリー小鳥の木	各校の児童と先生 子ども 246人 大人 45人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 教 育 ・ 青 少 年 教 育	夏休み子どもカウンター	夏季休業期間に、小学生を対象とした子どもカウンターを設け、調べ学習や読書相談に応じた。	7月20日～22日、 8月21日・22日 (5回)	新屋図書館	小学生 15人	
	※親子講座 「切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくり講座」	環境都市推進課と共催で、小学生を対象にごみ減量のおはなしとマイバッグづくりを行った。	7月28日 (1回)	新屋図書館	小学生と保護者 11人	
	小学生の選書体験	小学校の図書委員などを対象に図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出した。	7月31日、 8月1日 (2回)	新屋図書館	小学生 12人	
	夏休み親子講座 「牛乳パックの織り機で作るさきおりコースター作り講座」	着なくなった洋服や自宅にあるハギレなどを使って、オリジナルの裂き織りコースターを製作した。	8月4日 (1回)	新屋図書館	子ども 6人 大人 4人	10
	※冬のスペシャルおはなし会	趣向を凝らした特別なおはなし会を開催した。	1月8日、 18日 (2回)	新屋図書館	子ども 5人 大人 8人	10
	資料展示 「小学生の選書体験～図書委員のおすすめ本～」	「小学生の選書体験事業」に参加した各校の図書委員が選んだ図書を展示して貸し出した。	3月8日～ 3月27日	新屋図書館		
	絵本・児童書展示	毎月テーマを替え、絵本や児童書を紹介した。	通 年	新屋図書館		
成 人 教 育	第5回夜の図書館 「逢魔が時のお話会」	秋田県子ども読書支援センターから職員を招き、夏の風物詩である怪談話の読み聞かせをしてもらった。	8月7日 (1回)	新屋図書館	15人	
	教員研修・インターンシップ作品展示	中堅教諭等資質向上研修および大学生インターンシップの一環として作成した作品やおすすめの本などを展示した。	8月21日～ 9月3日	新屋図書館		
	大人のためのお片づけ講座	秋田市在住の整理収納アドバイザーを講師に迎えて、大人に向けた片づけ方法についての講座を開催した。	9月11日 (1回)	新屋図書館	13人	5
	秋田に縁あり！ 島田雅彦氏資料展示	市立図書館で所蔵する島田雅彦氏の著作の展示、貸出しを行った。	10月12日～ 31日	新屋図書館		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
成人教育	※資料展示 「消費生活パネル展」	市民相談センターと共催。消費者被害の防止や消費者問題に関する持ち込み資料や図書の展示などを行った。	1月5日～14日	新屋図書館		
	映画鑑賞会 「島だって夢を見る」	無責任適当男が島おこしで島中を巻き込むハイテンションドタバタコメディ「島だって夢を見る」を上映した。	2月19日 (1回)	新屋図書館	21人	
高齢者教育	※資料展示 「エイジフレンドリーシティパネル展」	長寿福祉課と共催。エイジフレンドリーシティに関する持ち込み資料や図書の展示などを行った。	8月3日～22日	新屋図書館		
	※資料展示 「世界アルツハイマー月間関連展」	長寿福祉課と共催。世界アルツハイマー月間に関する持ち込み資料や図書の展示などを行った。	9月1日～26日	新屋図書館		
全般	令和2年度貸出・予約ランキング発表	昨年度の全館および新屋図書館での貸出し、予約のランキングを発表し掲示した。	4月1日～25日	新屋図書館		
	ものまちさんぽ 関連事業 「図書館からの脱出 in 新屋図書館」	新屋図書館に関する問題を解きながら脱出に必要なキーワードを集め、最後のクイズに正解したら脱出成功となる。脱出に成功した人には景品としてしおりをプレゼントした。	4月17日、18日 (2回)	新屋図書館	39人	
	夏のブックフェア 「いろんな『怖い』あつめました」	第5回夜の図書館（逢魔が時のお話会）にちなみ怪談を扱った資料の展示と貸出しをした。	7月20日～8月15日	新屋図書館		
	秋のブックフェア 「図書館でマンガを読もう！」	市立図書館に所蔵がある、「秋田にゆかりのあるマンガ」を含めた様々なマンガ関連資料の展示、貸出しを行った。	9月14日～10月31日	新屋図書館		
	市民講座 「いのちの教室」	秋田県動物愛護センターワンニャンピアあきたの職員を講師に、命や人と動物との共存について学ぶ。	3月6日 (1回)	新屋図書館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	ブックリサイクル	保存年限が過ぎた図書館の雑誌と市民から持ち寄ってもらった図書、雑誌を市民に無料で譲り本の循環を行う。	3月20日、21日 (2回)	新屋図書館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
全般	秋田公立美術大学附属高等学院作品展示	秋田公立美術大学附属高等学院の生徒の作品を館内に展示する。企画、タイトル、展示物は生徒が提案する。	通年 (2回)	新屋図書館	空調設備改修工事と学校の日程が合わず中止	
	新屋図書館だよりの発行	図書の情報や、図書館の行事、新屋の地場産業であった醸造に関する知識などを広く市民にお知らせした。	通年	新屋図書館		
	酒の資料展示	新屋の地場産業であった醸造関係の資料を収集、展示した。	通年	新屋図書館		4
	ボランティア、体験学習、職場研修の受入れ	地域の人や学校の体験活動、教職員研修などを受け入れ、活動を支援した。	通年 (8回)	新屋図書館	33人	
	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じた。(団体貸出しを含む)	通年	新屋図書館	入館者数 57,950人 貸出点数 109,706点 ビデオ視聴者数 445人 DVD視聴者数 129人 CD視聴者数 52人 レファレンス件数 5,926人	
	かぞくぶっくばっく事業	様々なジャンルの本を複数冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を、世代別に4種用意し、家族で利用してもらった。	通年 (6月・12月入替え)	新屋図書館	子どもから大人まで作成 225パック 貸出 365パック	

15 雄和図書館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	※読み聞かせ事業 「おはなし会」	読み聞かせや手遊び、工 作などを行った。	通 年 (44回) 新型コロナ ウイルス感 染症対の影 響で4月～ 6月まで中 止。	雄和図書館ほか	幼児・児童と保 護者 延べ 901人	千円
	※ブックスター ト推進事業	絵本のプレゼントや読み 聞かせのアドバイス等を実 施して、心ふれあう機会を 提供した。 5月～6月、2月～3月 は、新型コロナウイルス感 染症の影響で、絵本パック の受渡しのみ行った。	主に第1火曜日 午前・午後 (24回)	雄和図書館	生後4か月以上 の0歳児と保護 者 1組	
青乳 少幼 年児 教 育	読書の記録帳	読書の習慣化、読書意欲 の喚起のため、乳幼児から 小学生までを対象に読書の 記録帳（読書の通帳）を発 行した。	通 年	雄和図書館		
青 少 年 教 育	小学生の選書体 験	図書委員を対象に選書体 験を実施し、購入した図書 を学校へ貸し出した。	8月22日	雄和図書館	児童 4人	
成 人 教 育	俳句の里づくり 事業	雄和地域4カ所に設置し ている投句箱の作品の中か ら優秀句の選考と全作品の 句集を作成した。	6月1日～ 10月31日	雄和図書館	延べ 50句	
	石井露月顕彰 第63回全国俳句 大会兼秋田市短 詩型大会	石井露月の功績を県内外 に広く顕彰するため、短詩 型作品を全国から募集し、 入賞者の表彰や記念講演会 を行う。また、入賞作品を まとめた作品集を作成す る。	4月～9月		応募作品数 1,797作品	
	古文書解説講座	近世の古文書・古記録を 解説し、郷土の歴史を知り、 郷土を愛する心を育てる機 会とした。	毎月2回開催 (20回/24回) 新型コロナ ウイルス感 染症の影響 で4回中止。	雄和図書館 雄和市民サービ スセンター	市民 延べ 199人	
全 般	図書館資料の閲 覧と貸出し、読 書相談、調査 等	図書館資料の閲覧と貸出 しを行うとともに、読書相 談や参考調査に応じた。(団 体貸出しを含む)	通 年	雄和図書館	入館者数 7,208人 貸出点数 21,205点 レファレンス件数 610件	688

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
全	図書館だよりの発行	本の情報や図書館の事業を紹介した「雄和図書館だよ里」を発行した。	年2回	雄和図書館		
	かぞくぶっくぱっく事業	様々なジャンルの本を複数冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を、世代別に4種用意し、家族で利用してもらった。	通年	雄和図書館	子どもから大人まで作成 61ぱっく貸出し 77ぱっく	
般	雑誌リサイクル	保存期限の過ぎた雑誌を市民に無料で譲り、リサイクルの大切さを伝える。	3月		新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	石井露月資料室	石井露月の功績を後世に引き継ぐため資料の整理・保存を行い、作品を常設展示した。	通年	雄和図書館	市民 22人	
	ボランティア、体験活動の受入れ	地域の人や学校の体験活動を受入れ、活動を支援した。	通年	雄和図書館		

社会教育施設の概要

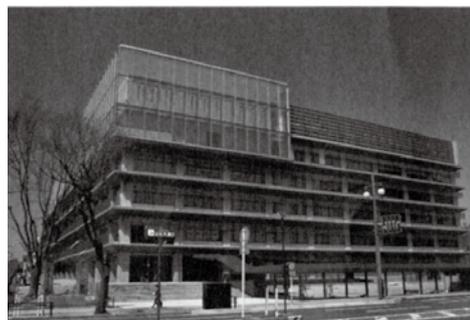
◎市民サービスセンター

市民サービスセンターは、支所、公民館、子育て支援、防災機能などを複合化した市民協働・都市内地域分権の拠点施設であり、中央、東部、西部、南部、北部、河辺、雄和の7地域に設置されています。地域における社会教育活動の拠点として、各種教室や講座等を実施しています。

●中央市民サービスセンター（センタース）

〒010-8560 秋田市山王一丁目1-1（秋田市役所内）
施設利用 TEL (888) 5644 FAX (888) 5645
平成28年5月6日開設

- ・貸出施設 市役所2階、3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●東部市民サービスセンター（いーぱる）

〒010-0041 秋田市広面字釣瓶町13-3
施設利用 TEL (853) 1683 FAX (834) 1863
敷地面積 3,815.94㎡ 延床面積 2,538.98㎡
平成27年8月24日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●西部市民サービスセンター（ウェスター）

〒010-1637 秋田市新屋扇町13-34
施設利用 TEL (828) 4217 FAX (828) 4564
敷地面積 5,434.94㎡ 延床面積 3,643.69㎡
平成21年5月7日開設

- ・貸出施設 1階～3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●南部市民サービスセンター（なんぴあ）

〒010-1424 秋田市御野場一丁目5-1
施設利用 TEL (838) 1211 FAX (829) 5311
敷地面積 3,020.08㎡ 延床面積 2,229.44㎡
平成26年5月12日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●南部市民サービスセンター別館（なんぴあ別館）

〒010-0062 秋田市牛島東六丁目4-5
施設利用 TEL (853) 5727 FAX (853) 5728
敷地面積 3,226.31㎡ 延床面積 1,632.0㎡
平成30年7月24日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●北部市民サービスセンター（キタスカ）

〒011-0945 秋田市土崎港西五丁目3-1
施設利用 TEL (846) 1133 FAX (846) 1134
敷地面積 8,685.11㎡ 延床面積 5,581.54㎡
平成23年5月16日開設

- ・貸出施設 1階～3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●河辺市民サービスセンター（カワベリア）

〒019-2692 秋田市河辺和田字北条ヶ崎38-2
施設利用 TEL (882) 5302 FAX (882) 5441
敷地面積 6,404.66㎡ 延床面積 3,385.55㎡
平成23年5月16日開設

- ・貸出施設 3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●雄和市民サービスセンター（ユービス）

〒010-1223 秋田市雄和妙法字上大部48-1
施設利用 TEL (881) 3777 FAX (881) 3722
敷地面積 18,926.28㎡ 延床面積 3,724.22㎡
平成23年5月16日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●将軍野高齢者学習センター（松林館）

〒011-0936 秋田市将軍野南一丁目10-81
TEL (846) 7056
木造平屋建 274.93㎡
総工費38,835千円 昭和64年1月7日開館



高齢者に自主的な学習の場を提供して、自ら学ぶ喜びと生きがいづくりに資するとともに、市民の地域活動を推進するための施設です。

施設には、和室2部屋・陶芸室・茶室・トレーニング室などがあり、令和3年度は2,866人が利用しました。

利用時間：午前9時～午後10時 受付時間：午前9時～午後5時15分 休館日：年末年始（12月29日～1月3日）

●土崎みなと会館（松林館分館）

〒011-0946 秋田市土崎港中央六丁目4-16
鉄骨コンクリート2階建（2F鉄骨造）362.42㎡
総工費50,168千円 昭和60年11月16日開館

土崎みなと会館は、柔道場・トレーニングルーム・シャワー室・和室などがあり、柔道の稽古や地域の諸集会の場として利用され、令和3年度は3,079人が利用しました。



利用時間：午前6時～午後9時（4月1日～9月30日）、午前7時～午後9時（10月1日～3月31日）
休館日：年末年始（12月29日～1月3日）

◎太平山自然学習センター（まんたらめ）

〒010-0824 秋田市仁別字マンタラメ227-1
TEL (827) 2171 FAX (827) 2173
鉄筋コンクリート一部木造3階建 5,027.6㎡
総工費2,241,957千円 平成15年8月22日開館



太平山の豊かな自然環境の中で、集団生活、自然体験、創作活動、野外活動等を通じて、青少年の心身の健全育成および市民の生涯学習推進を図るための研修・宿泊施設です。

施設には、宿泊室（17室、定員188人）・会議室・食堂・浴室・ワークショップなどの宿泊研修棟やキャンプ場（テント53張、定員276人）・炊事棟2棟・野外卓（42台）・回遊散策路などの野外施設があります。令和3年度は6,145人が利用しました。

休館日は、毎月第2・4月曜日（月曜日が休日の場合はその翌日）および年末年始（12月29日～1月3日）です。

◎自然科学学習館

〒010-8506 秋田市東通仲町4-1
TEL (887) 5330 FAX (887) 5331
鉄筋コンクリート 秋田拠点センター内 645.6㎡
平成16年7月16日開館

5階フロア



秋田拠点センターアルヴェの公共棟（秋田市民交流プラザ）4階、5階に設置され、市民の科学に対する関心と次代を担う青少年の知的好奇心を高めるために、科学に親しむ場と目的に応じた多様な学習機会を提供しています。

4階ワークショップフロアには、学校利用や各種イベント用の移動式台形テーブルや固定式理科実験台があり、一度に40人程度の活動が可能です。また、科学、郷土関連図書（蔵書約1,560冊）は、館内で自由に利用することができます。5階展示体験フロアには、20種類の展示物と11種類の解説用デジタルタッチパネルのほか、科学おもしろグッズが多数あります。

4階フロア



令和3年度は63,756人が利用しました。

開館時間は午前9時から午後6時まで、休館日は、毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は次の平日）および年末年始（12月29日～1月3日）です。入場は無料です。

◎図 書 館

図書館は、生涯学習の中核施設として、学習に必要な各種資料を広く収集し、全ての市民に提供しています。中央図書館明德館を中心に、土崎図書館、新屋図書館、雄和図書館、移動図書館イソップ号、明德館河辺分館、明德館文庫（フォンテ文庫）をオンラインで結び、ネットワークを形成して、市民の情報拠点として機能しています。

開館時間および休館日

	館 名	平 日	土・日・祝日
開 館 時 間	中央図書館明德館	午前9時～午後7時 (7月は午後8時まで)	午前9時～午後5時
	土崎・新屋・雄和図書館	午前10時～午後7時	午前10時～午後5時
	中央図書館明德館河辺分館	午前10時～午後6時	
	中央図書館明德館文庫 (フォンテ文庫)	午前10時～午後8時 (子どもライブラリーは午後6時まで)	
休 館 日	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週月曜日（当該日が祝日・振替休日の場合、その翌日） ・資料整理日（毎月の末日 ただし、当該日が土・日・祝日・振替休日の場合は直前の平日） ・年末年始（12月29日～1月4日）（フォンテ文庫は1月3日まで） ・特別整理期間（年1回15日以内 本年度は11月15日～11月29日） 		

●中央図書館明德館（きららとしょかん明德館）

〒010-0875 秋田市千秋明德町4-4
 TEL (832) 9220 FAX (832) 6660
 鉄筋コンクリート2階建 4,806.43㎡
 総工費 1,243,500千円 昭和58年10月3日



秋田市の図書館ネットワークのセンター館です。

1階には一般コーナー、児童コーナー、AVコーナー、対面朗読室、読書相談室、2階には参考資料調査室、石川達三記念室、読書学習室、研修室、研修ホールなどがあります。

蔵書冊数（雑誌、視聴覚資料は含まない）は292,742冊（令和4年3月31日現在）、令和3年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は417,053点、1日平均1,528点（273日開館）となっています。

（注）1日平均貸出点数は、小数点以下を四捨五入した数値（以下、各図書館も同様）

●中央図書館明德館河辺分館（きららとしょかん明德館河辺分館）（せせらぎライブラリー）

〒019-2625 秋田市河辺北野田高屋字上前田表66-1
河辺総合福祉交流センター内
TEL (881) 1202 FAX (882) 5535
鉄筋コンクリート一部2階建のうち449㎡
平成19年4月25日開館



三世代の家族が気軽にご利用いただけるよう、子どもの本を中心とした蔵書構成になっています。

蔵書冊数（雑誌含まない）は26,996冊（令和4年3月31日現在）、令和3年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は35,962点、1日平均124点（289日開館）となっています。

●中央図書館明德館文庫（フォンテ文庫）

〒010-0001 秋田市中通二丁目8-1
フォンテ AKITA 6階
TEL・FAX (893) 6167
専有面積450㎡
平成23年7月1日開室



利便性の高い秋田駅前西口の商業ビル（フォンテ AKITA）6階にあります。読み聞かせなど子ども向けのサービスを随時行っているほか、語学辞典を備えた市民学習スペースなどもあります。

蔵書冊数（雑誌含まない）は5,136冊（令和4年3月31日現在）、令和3年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は5,934点、1日平均24点（245日開館）となっています。

●移動図書館

市内の各地へ移動図書館車（イソップ号）が巡回し、読書人口の拡大を図っています。

蔵書冊数（雑誌含まない）は66,346冊（令和4年3月31日現在）、令和3年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は37,286点、巡回場所は地域巡回が23か所、学校巡回が8か所、積載冊数約2,500冊となっています。

●土崎図書館（きららとしょかん土崎図書館）

〒011-0946 秋田市土崎港中央六丁目16-30
TEL (845) 0572 FAX (845) 9912
鉄筋コンクリート2階建 1,603.20㎡
総工費546,258千円 平成3年4月10日開館



明治35年（1902）に南秋田郡立図書館として創設された歴史ある図書館です。大正10年（1910）に土崎で創刊された雑誌「種蒔く人」の顕彰碑があります。1階には一般コーナー、児童コーナー、視聴覚コーナー、郷土・参考資料コーナー、対面朗読室など、2階には種蒔く人資料室、研修室などがあります。

蔵書冊数（雑誌、視聴覚資料含まない）は、115,976冊（令和4年3月31日現在）、令和3年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は、154,279点、1日平均534点（289日開館）となっています。

●新屋図書館（きららとしょかん新屋図書館）

〒010-1632 秋田市新屋大川町12-26
TEL (828) 4215 FAX (828) 9700
本館 RC造（一部鉄骨造）平屋建
倉庫棟 木造一部2階建
1,672.71㎡（本館872.22㎡・倉庫棟800.49㎡）
平成10年4月17日開館



ガラス張りで明るく近代的な本館と、旧国立農業倉庫をシックで落ち着いた雰囲気改装した倉庫棟を渡り廊下で結んだ建物でできています。ゆったりとくつろいで読書を楽しんだり、調べものをする事ができる空間です。地場産業である、酒の資料コーナーもあり、地域に根ざした図書館です。

蔵書冊数（雑誌、視聴覚資料含まない）は92,300冊（令和4年3月31日現在）、令和3年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は109,706点、1日平均380点（289日開館）となっています。

●雄和図書館（きららとしょかん雄和図書館）

〒010-1223 秋田市雄和妙法字上大部48-1
TEL (886) 2853 FAX (886) 3034
RC造総2階建 727.5㎡
総工費148,910千円 昭和61年7月26日開館



雄和市民サービスセンターに隣接する雄和図書館は、市民の方々に最新の情報を提供するとともに、市民のニーズに併せて学習活動を支援し、生涯学習および子どもの読書活動の推進に努めています。また、図書館2階には「石井露月資料室」として、俳人正岡子規門四天王である郷土の偉人石井露月に関する資料を公開展示しています。

蔵書冊数（雑誌含まない）は45,466冊（令和4年3月31日現在）、令和3年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は21,205点、1日平均73点（289日開館）となっています。

●視聴覚ライブラリー

〒019-2625 秋田市河辺北野田高屋字上前田表66-1
河辺総合福祉交流センター内
TEL・FAX (882) 5535

社会教育と学校教育に利用される視聴覚機器・教材を保管整理し貸出しをしています。

また視聴覚教材についての相談や、16ミリ映写機の操作技術講習会および映画上映会等を実施しています。

令和4年度
秋田市の社会教育

令和4年6月発行

編集・発行 秋田市教育委員会生涯学習室

〒010-8560 秋田市山王一丁目1番1号

TEL 018-888-5810 FAX 018-888-5811

<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008476/1008601.html>

この冊子は

印刷冊数：120冊

配布方法：無料配布です。
